

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年4月1日

131家畜飼育

調査者氏名 神谷弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン 共和国	(現地公用語) Animal Husbandry	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 家畜飼育(畜産)-A	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限55年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Dairy Training & Research Institute, University of the Philippines (DTRI) (日本語): フィリピン国立大学酪畜普及研究所

2. 隊員勤務先名称: Milk Collection Program of the DTRI (日本語名称) 所在地: Los Baños, Laguna 主要都市からの距離 (マニラより90キロ)

3. 事業規模及び内容: 研究所内に広大な草地を有しホースイン(乳用)50頭、種牡牛数頭を飼育している酪畜普及研究所。乳牛部での酪畜普及活動、その技術改良のための指導、人工授精普及、B.M. 飼料の家庭診療業務が行なわれている。

4. 設備概要: FAOから寄贈した近代化の建物にはシロイソグサ(1日処理能力1000)及び大型酪畜機械、パイプラインミルク一等が設備され各種乳製品が製造されている。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の業務上の地位: 現地酪畜普及員と同格。
- ② 技術の範囲: 総合的な酪畜普及と繁殖障害の肉類、飼料管理、飼料肉類、人工授精による改良など酪畜経営へのアドバイス。
- ③ 業務の形態: 配属されている現地技術者と共に往診4-4を週に毎日酪畜家を訪問する。週に一回の例会で、全フィリピン、各ステーション(DTRIの全フィリピン)による全体ミーティングに参加する。
- ④ 対象者B.M.カリキュラムの技術的水準・学歴B.M.命令: 対象者は酪畜家。カリキュラムは現地酪畜普及員が昨年福島畜試で9ヶ月間の研修を終了しておりその技術程度は相当に高くなっている。その他の普及員もオーストリア、デンマークへの研修に出かけたりしているため技術程度は高い。学歴は高卒程度で命令は30才前後。
- ⑤ 現地で利用される機械: 人工授精用器具等必要対策は揃っている。
- ⑥ 本国人等の配置: FAOの専門家が3名(マーク、ドット、オーストリア)及びPRリカ早稲部隊1名。
- ⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 豆花信弘隊員(52/2後期、家畜飼育)の代替要請。DTRIは昨年、乳用ホースイン(初産牛)120頭をオーストリアから輸入し、DTRIの酪畜プロジェクトは本格的なものとなり、経営上の酪畜家は大きな肉類と普及員である。それら飼料へのアドバイスによる乳量の減少、繁殖障害等である。酪畜の定着化と共にデリケートなホースインにマッチした飼料管理の指導等が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で明記のこと):

- ① 大本程度に学歴が望ましい。
- ② (人工授精師) (酪畜普及員)、畜産指導員資格を有していること。
- ③ 実務経験2年以上。
- ④ 人工授精は勿論、妊娠鑑定できるか月前後で9割の確率を築けるか女子等。
- ⑤ 単身で海外渡航に同意していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年3月31日

131家畜飼育

調査者氏名 神谷弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン 共和国	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育(養豚)一B.D	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 55年2月迄に現地到着のこと
(1) 配属先			
1. 配属先名称 (現地公用語): Western Luzon Agricultural College (WLAC)			
(日本語): 西部ルソン農業大学			
2. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()			
所在地: San Marcelino, Zambales 主要都市からの距離 マニラより154キロ			
3. 事業規模及び内容: 268haの敷地を有し(キャンパス部20ha)高等部生徒数1038名、短大部117名、大学部237名、教員数50名、職員数30名から成る上(上)の農業大学の一である。昨年度の当校予算は総額110万ペソである。			
4. 設備概要: 養豚部門向けに豚舎2棟のみである。1棟は56㎡を有し40人1棟12㎡を有する。			
(2) 隊員の業務内容: 隊員はカリッジア生徒に養豚の指導から、現存保有の11子豚の量産化にも従事しなければならない。特に優良品種の導入が最重要である。学校内の消費に足りない豚肉の60%が校内外の地域社会に供給が望まれる。現存保有の11子豚は計39頭でその内訳は次のとおりである。Suckling 19頭, Weanling 10頭, Sow 6頭, Gilt 2頭, Boar 1頭, Hog 1頭。			
① 隊員の業務上の地位: イニシアチブ兼PLリーダー。			
② 技術の範囲: 養豚全般に亘り、現存人工授精は当校にはない行為であることを導入する必要があり、その他飼料は心病理関係。			
③ 業務の形態: 養豚に関する講義、実習をとりこむ。実際に養豚に関して実践する(肥育)。			
④ 対象者は心かたのパートの技術的レベル・学歴Bの年齢: カリッジアの学生。このパートは当校のインストラクターで"MR. ANASTACIO C. FARIN 23才。大学で家畜飼育専攻で経験1年。技術程度は非常に低い。			
⑤ 現地で利用できず機械: 特になし。			
⑥ 母国の人等: なし。			
⑦ 使用する言語: 英語。			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規電源。			
当校を中心として当校及び地域社会への養豚の発展が期待される。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
① 大学者 2. 養豚に関する経験時に人工授精に関する経験が最低1年あり。 3. 英語力を有する。			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年3月31日

131 家畜飼育

調査者氏名 神谷弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン セブ島	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育(酪農)-B.D	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 55年2月迄に現地到着のこと
(1) 配属先			
1. 配属先名称 (現地公用語): Western Luzon Agricultural College (WLAC)			
(日本語): 西部ルソン農業大学			
2. 隊員勤務先名称: 同上 (1995) 日本語名称 ()			
所在地: San Marcelino, Zambales 主要都市からの距離 マニラより154キロ			
3. 事業規模及び内容: 268haの敷地を有し(キャンパス部20ha) 高等部生徒数1038名、短大部117名、大学部237名、教員数50名、職員数30名から成るセブ島の唯一の農業大学である。昨年度入校入籍生数は1105人である。			
4. 設備概要: 酪農プロジェクト用に乳牛舎2棟、子牛用牛舎1棟、冷房庫のみである。			
(2) 隊員の業務内容: 隊員はカレッジの生徒に家畜飼育(牛)を指導しながら現在本校が保有しているミューン種カウボウ65頭、牛70頭を使って牛乳生産化にも従事しなければならない。現在牛の人工授精は行われていないが当然これ導入しなければならないであろう。当校は校内の消費量に間に合うだけの搾乳量を取らなければならない。地域社会にも供給できるようにもつていかなければならない。酪農として現在搾乳量は一日平均3トンである。			
① 隊員の業務の地位: インストラクター兼アドバイザー。			
② 技術の範囲: 牛の飼育全般に亘る。牛の人工授精、妊娠検査、飼料作物、病理等。搾乳量が主として必要に応じて小規模の乳製品加工の指導も必要になる。			
③ 業務の形態: 牛の家畜飼育(酪農も含む)に関する講義、実習の受けも。実際に牛の家畜飼育を実践する。			
④ 対象者及びカリキュラムの行政的水準・学歴及び年齢: カレッジの学生カリキュラムは本校のインストラクターで Mr. David R. OLIVEROS 39才。酪農大学卒 BSAE コースを卒業して専攻は家畜飼育学である。DTRI (UP ロビンソン) で研修を受けた経験がある。当校経験4年、技術程度は非常に高い。			
⑤ 現地で利用している機材: 別添資料に添付。⑥ 本国等: 無し。⑦ 使用言語: 英語。			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規提携。			
当校を中心に当校及び地域社会への酪農の発展が期待される。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
① 大卒者 2. 牛の飼育等に酪農関係、牛の人工授精に関する経験が2年以上あること。望ましい。			
3 英語力を有すること。			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

131 家畜飼育

記入昭和

51年4月16日

調査者氏名

志原 裕樹

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
シリア 共和国	(現地公用語) Agricultural Engineer	(男) 3人	訓練開始 昭和51年10月
	(日本語) 畜産技師	(女) 人	派遣予定 昭和52年2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月 日に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Agrarian Reform.
(日本語): 農業農村改革省.

2. 隊員勤務先名称: Animal Breeding Division of State 日本語名称 (国営酪農畜産動物飼育部)
所在地: Dairy Station - Hamast - 主要都市からの距離 (約2より2km)

3. 事業規模及び内容: 1976年~1980年の5年計画により、国内の適地50ヶ所に国営酪農場を開設する。各酪農場には平均1000頭のホルスタイン種に700頭と飼育。牛乳・バター・チーズの生産を目的とする。継続的プロジェクトである。

4. 設備概要: 現在は牛舎一段階と17.5マス、36坪、シルト2.7m、ホ、バルド-2、11マの近郊に農場を開設中。機械、器械はあまりなく、少ないとのこと。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: 畜産技師.

② 技術の範囲:

乳牛の飼育管理、可能な場合は人工授精、現地人取達の指導.

③ 業務の形態:

隊員は現地の農場へ1名ずつ常駐し、現地人及びシリア人の獣医師とともに当該酪農場の運営に参加する。協力隊員として同時に要請されている獣医師が派遣された場合、協力して働くことになる。現地人取達及び近郊酪農家の飼育指導にも従事する。

④ 対象者及びカテゴリー: 技術水準、学歴及び年齢: 不明(未定)

⑤ 現地で利用できる機械: 不明(強くはない)

⑥ 取組に利用するシリア人及び日本専門家の配置状況:

シリア政府はヨーロッパ諸国に対して同様に畜産専門家の派遣を要請している。本5年計画のマスタープランを作成には、日本からの折田専門家のアドバイザーとして加わっている。

⑦ 使用する言語:

アラビア語、英語、(仏語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

国内(特に北部)には牧場適地が多く、シリア政府は本年開始のこの5年計画に期待している。遊牧民は多いが、集約飼育へは酪農技師の極度に少ない。当国では、本計画のマスタープランを作成には日本人が加わっていること、日本からの畜産専門家の派遣を強く望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○(学歴: 大学・畜産学部or農学部卒) 年齢: 不問

取得資格: 不問(人工授精師の免許があれば可)

実務経験: 2年以上(今年4月1日現在の実務経験を有することor学歴)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

132 養

鶏

記入昭和 54年 3月 31日

調査者氏名 神谷弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
7111E V 英和(国)	(現地公用語) Poultry	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 養鶏 - B.O	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 55年 2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Western Luzon Agricultural College (WLAC)
(日本語): 西部 IVV V 1411 農業大学

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
所在地: San Marcelino, Zambales 主要都市からの距離 (マニラより 154 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 268ha の敷地を有した (キャンパス部 20ha) 高等部生徒数 1038 名、短大部 117 名、大学部 237 名、教員数 50 名、職員 30 名から成る上国への 4111 農業大学の一つである。昨年度入校生 110 万ペソである。

ニ. 設備概要: poultry 部門の 21ha の敷地にブロイ用鶏舎 1 棟、産卵用鶏舎 1 棟、卵用建物 1 棟、水鶏用建物 1 棟、大型電熱 Incubator 1 機 (同時に 3000 コの卵を処理可能)

(2) 隊員の業務内容: 養鶏のプロジェクトは 0.6 ha の敷地に上記 4 棟の他に飼料用の 2 コのシルローム、バスターの栽培場を有している。現在保有している鶏はブロイ用が 900 羽、産卵用が 460 羽である。このプロジェクトは、卵は学校内部の消費に使用されたり、卵を生産する場として地域社会にも供給する計画である。

- ① 隊員の業務上の地位: 12 スタッフ - 養鶏アドバイザー
- ② 技術の範囲: ブロイ用鶏の飼育、ブロイ用鶏の飼育管理、卵産卵技術、飼料配合、病理学、養鶏技術 (管理) 等全般に亘る。
- ③ 業務の形態: 養鶏学の講義、実習に協力し、また受け持つ。養鶏の研究も行う。必要に応じて地域社会の農民のために当校において技術的指導を行う。副次的にブロイ用鶏の卵の生産も行う。
- ④ 対象者 BSAE の 4-12-1 の技術水準、学歴 BSc 年令: 加齢 18-19 歳当校の 12 スタッフで 24 名、農業大学 BSAE コース卒業し、当校での経験は 1 年、専攻は家禽飼育であり養鶏に深い知識を有している。Mr. David A. LUBONG。生徒は養鶏専攻の 12 コースに在籍している。生徒が全て一定期間研修しなければならぬ。この 12 コースは BSAE の 4-12-1 の生徒である。
- ⑤ 現地の利用すべき機材: 上記設備の他にインキュベーター 1 ヶ 35 コのみ。
- ⑥ 中子国人等: なし。⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規要請。
当校及び当該地域における養鶏の振興が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大卒者 2. 養鶏の経験が最低 2 年以上に及ぶこと。
- 3. 英語力を有すること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年 9月13日

132 養

鶏

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラディシュ	(現地公用語) Poultry	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 養 鶏	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Krishi Bank (BKB), Ministry of Finance
(日本語): 大蔵省 バングラディシュ農業銀行 (BKB)

ロ. 隊員勤務先名称: Phoenix Poultry Limited 日本語名称 (フェニックス養鶏会社)
所在地: 700米マナシル村バウダガル村 主要都市からの距離 (ঢাকাより 7キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 上記勤務先は今から設立される会社で、計画では資本金として1億円強と予定
17%、55%が個人(社長)の投資で、45%がBKBからのローンを受ける。なお、この会社設立
が実現すれば当地唯一の本格的養鶏会社となる。

ニ. 設備概要: 敷地面積は12.5エーカー有るが事務所・鶏舎等建物は今7今から建設される予定であ
り、敷地の中には盛土と要する部分もあるがBKB関係者は今年中に完成すると話している。

(2) 隊員の業務内容: 計画では本格的に5段階で16万8千羽の肉鶏と5千羽の肉卵兼用鶏を
飼育することになっているが、隊員はこの全てに肉鶏業務のため、若手者20名程度と合わせて約50人
の社員の技術上の管理に当たる。

イ. 業務上の地位: 養鶏場マネージャーの補佐

ロ. 技術の範囲: 上述のとおり大規模養鶏場の管理運営に必要な全ての知識と技術。

ハ. 業務の形態: 養鶏場敷地内に建設予定のJOCV用宿舎に起居し現場勤務に当たる。

ニ. 対象者及び参加レポート: 農業大学卒業のマネージャーが参加レポートで実際に作業する若
幼者は養鶏の知識・技術は乏しい。

ホ. 利用する材料: 孵卵器(電気)、保卵器(電気)および Poultry Dressing

ヘ. 必要とする家畜: なし

ト. 使用する言語: ベンガル語、ヒンディー語もかなり使用される

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: BKB関係者特に総裁のJOCVに対する評価、期待は非常
に大きく、技術面でのサポート、肉用者の訓練等を含め企業として成立させるための全
面の期待をしている。

実際には隊員着任後7ヶ月ほどこの会社が動き出すという雰囲気である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): BKBが提示した資格・条件は大学又は
大学院畜産学科卒業で養鶏場での業務経験最低5年以内必要としている。

(しかし実際には上述の内容をやり遂げようとする自信のある人ならば当時の受入には支障がな
いだろう)。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

135 獣

医

記入昭和 51 年 4 月 13 日

調査者氏名 東原 裕 樹

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
シリア 共和国	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 獣医師	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) 2	訓練開始 昭和 51 年 10 月 派遣予定 昭和 52 年 2 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Agrarian Reform.
(日本語): 農業農地改革省 (農省)

ロ. 隊員勤務先名称: Animal Health Division of State (本語名称 (国营酪農場行政部))
所在地: Dairy Station - Hama 外 (主要都市からの距離 (90より250キロ))

ハ. 事業規模及び内容: 1976年~1980年の5ヶ年計画により、国内の各地50ヶ所に国营酪農場を開設する。各酪農場には平均1000頭のフリージとまたはホルスタインを飼い、牛乳・バター・4-2の生産を目的とする。維持費の70%は外資である。

ニ. 設備概要: 現存のオ-設備は17、9、23、35、42、51、60、70、80、90、100、110、120の12ヶ所に農場を開設中。畜小屋、牧草、塔棟は9、23、35、42、51、60、70、80、90、100、110、120の12ヶ所に設置されている。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: 獣医師

② 技術の範囲: 乳牛の診察、人工授精及び妊娠判定、現地人取組の指導

③ 業務の形態: 隊員は現地の農場へ1名づつ常駐し、現地人及び日本人の獣医師と協力して当該酪農場の経営に参加する。協力隊員として同時に要請されている畜産技術者の派遣もまた場合、協力して働くことになる。

(1) ④ 対象者及び協力先: ホ-トの技術水準、状況は不明。

⑤ 現地で利用可能な技術: 不明

⑥ 取組にあたり日本人及び日本国内の配置状況: シリア政府は、ヨーロッパ諸国に対して同様に獣医師の派遣を要請している。本5ヶ年計画の22-23年には、日本の折田専内蔵が派遣されている。⑦ 使用言語: 英語、アラビア語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

国内(特に北部)には牧場適地が多く、シリア政府は本年開始の5ヶ年計画に期待している。獣医師の極度に乏しい当国では、本計画の22-23年に日本人が加わっていること、日本からの獣医師の派遣を強く望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴: 大学獣医学部卒。取得資格: 獣医師

実務経験: 1年以上、大学研究室、総合病院、畜産学専攻科等での経験あり。学歴専攻科は不問。命令不問。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

135 獣 医 師

記入昭和 51年 10月 19日

調査者氏名 赤星 剛 昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Veterinary Officer.	(男) 1 人	訓練開始 52年 4-6月
	(日本語) 獣 医	(女) 人	派遣予定 52年 8-10月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Rural Development, Dept. of Veterinary and Poultry
(日本語): 地域開発省 獣医 衛生人工防除部 Central Service

ロ. 隊員勤務先名称: Central Veterinary Research Institute 日本語名称 (中央畜産衛生試験場)
所在地: ントラ 地方獣医事務所 主要都市からの距離 (ルサバより140キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 中央ではザンビア各地から送られてくる検査対象の病性鑑定を行なっている。
病理、寄生虫、生化学、ウイルス、鶏病、人工授精、野生動物の専門家がいる。
8つの地方獣医事務所では現場で予防注射、検査、臨床を行なっている。

ニ. 設備概要: サ国で唯一の病性鑑定ができる中央試験場であり、元の設備は修理必要なものが多いが整っている。地方は実験室、手術室はあり、地区は事務室のみ。

(2) 隊員の業務内容: 中央は専門家と協力して検査業務を行ない、実験室助手の指導も行う。
地方は獣医師と一緒に予防注射、検査、臨床を行ない、地区事務所(設置された者は)地区獣医師としての予防注射、検査、臨床を行なう。

① 隊員の業務上の地位: Provincial (地方) では 2 番目, District (地区) では 長 と なる。
中央試験場では、獣医師としての担当業務はあるが、主たる地位は、理学の分野で卒業

② 技術の範囲: 病理、寄生虫、生化学、鶏病、人工授精のとれても一通り出来る人か望ましいか、中央に配属された場合と比べ、一つに研究欲がある人か望ましい。
卒業後、畜産衛生試験場の講習を受けた人か望ましい。

③ カッターパート: 実験室においては、実験室助手、外まわりは、獣医師助手が当る。
とせよ、試験後、2年間の専門教育を受けた 20歳~30歳前後である。

④ 業務の形態: 専門家相手を助け、中央で検査を行なう(中央)。地方の場合は、
獣医師と共に実験室助手、獣医師助手を指導して、②の仕事をする。District (地区) の
場合は実験室において、獣医師助手と共に、②の仕事に従事する。

⑤ 材料: 形はあるが大部分修理を必要とするものは、カッターの仕事に必要な材料は
出来るだけ揃わせしめられた。デモンストラーションの必要は考慮。

⑥ 専門家等: カッター、ヒコ、ハキスタ、デマ、西独、英国の専門家、西独、英国、デンマークの
Volunteersがいる。地方には、獣医師が配属されているが、地区にはいない所が多い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サ国は、8つの Provincial (州) と 50 数個の District (地区) が
あるが、獣医師は、約 30 名、その 55 サンビア人は、6 名しかいない。外国人契約者が
少ない。牛が多く、病畜も多いが、獣医師が不足でなく、実験室が
少ないといふのが現状である。期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 獣医師免許必須、獣医師として広く深く何でもできることか望ましい。

畜産衛生試験場又は、大動物診療経験 4~5 年か望ましい。

外国人契約者の中で仕事をする者、英語は、絶対条件である。会話は上級必須、
英語力が高いと仕事をまわされる。それはカッターの職種にされることかある。

150 食品加工

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

150 食品加工

記入昭和 54 年 3 月 1 日

調査者氏名 ^{ネパール} 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール国	(現地公用語) Food Preservation & Processing	(男) 1 人	訓練開始 1979 年 10 月 12 日
	(日本語) 農産物保存加工	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 1980 年 2 月 4 日 受入期限 年 月 迄に現地到着のこと
(1) 配属先 Ministry of Food, Agriculture & Irrigation, Department of Food			
イ. 配属先名称 (現地公用語): & Agriculture Marketing Services, Food Research Section. (日本語): 食糧農業灌漑省, 食糧農業市場局, 食糧研究課			
ロ. 隊員勤務先名称: Food Research Sub-Section 日本語名称 (食糧研究課分課)			
所在地: BABAR MAHAL, KATHMANDU 主要都市からの距離 (より キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: この Sub-Section (分課) には スタッフとして 10 名の技術者 (研究員) 5 名の助手, 及び数名の作業員がおり, 各技術者 (スタッフ) には研究課題が与えられ, 野菜, 果物の加工及び保存研究に従事している。			
ニ. 設備概要: 別添写真のような設備は一応揃っている。(インド製)			
(2) 隊員の業務内容:			
① 業務上の地位: 同研究課の主要研究メンバーとなる。(Gazetted III Class ... 3 等級任官)			
② 技術の範囲: 農産物 (野菜・果物) の加工, 保存全般の研究と作業; 脱水, 発酵, 大量保蔵 (生鮮果実の半加工果実), 痛みやすい果実の梱包及び運搬の方法。			
③ 業務の形態: 農産物 (野菜・果物) についての加工, 保存方法の研究。実際に機械を操作しての加工作業。ネパール・スタッフへの助言・指導。また, 村民, 中小企業技術者, 等に対し農産物加工, 保存について, 訓練・講習会を持つことある。(地方出張有り)			
④ 対象者及びキャリア: 同課研究員はインド・欧米諸国への留学経験者も居て専門分野 (Food Engineer, Fruit Processing Institute, Food Technological research institute 等) を卒業・修了している。			
⑤ 利用できる機材: 真空パックド라이어, スプレッド라이어, 罐詰め果汁加工機, ヲケツム・オープン, 電子重量計測器 (エレクトロ・バランス), 電気オーブン, 等 (別添写真参照)			
⑥ 外国人の配置: なし。過去に中村明史隊員が配属されていた。(49.10~51.10)			
⑦ 使用言語: ネパール語 (但し専門用語については英語が使用される)			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールは固有の地理条件により, 交通網は未整備の段階であるといえる。従って農村部で収穫された農産物を都市部へ輸送するにも, 反対に都市部から製品を運搬するにも量的・時間的制約を受けている。当研究所では, このような現状に鑑み, 従来の農産物加工保存方法に加えて新製法を開発し, 将来は農村部への出張指導及び都市部での工業化をめざし, 究極的には輸出をも考えている。それだけに協力隊員への期待も大きい。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒 (食品加工技術分野専攻) ② 果実・野菜の加工・保存, ③ 発酵食品又は飲料品, ④ かん詰, かん詰, ちり詰, 箱詰等の技術 …… ②, ③, ④ いずれかの分野について 3 年位の経験者が望ましい。			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

又は { Planting }
植林

{ Silviculture }
植林

記入昭和 53年 3月 19日

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サバ州)	(現地公用語) Re-Forestation	(男) / 人	訓練開始 53年 10月
	(日本語) 再植林 研究員	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 54年 2月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Forest Department Sabah

(日本語): サバ州 森林局

2. 隊員勤務先名称: Forest Research Center 日本語名称 (森林研究所)

所在地: Sepilok Sandakan Sabah 主要都市からの距離 (サハ州より 25キロ)

3. 事業規模及び内容: サバ州唯一の森林研究所で 10部門と 100人程のスタッフが居る。造林部は 12名のスタッフ。5年前に新設された研究所で設備は一通りのほか、細部は調整中

4. 設備概要: Lakad Datu (ラハダト) に大植林の中心のための支所があり、スタッフ 5人程が働いており、一部の設備はある。

(2) 隊員の業務内容: 土着のフタバカキ (ラワン材の原木) の生産増加及び維持に

ついては森林局として常に考えている事があるが、野生フタバカキを使った再生植林や他の物を使った再生植林等もはなはだしい。木材搬出による損害を受けている。しかしながらこれに対処する大植林計画はまだ実験段階であり、この実験の充分な成果を成し遂げる必要がある。段階は次の再生植林計画のマネージを行なう。年毎 500,000以上の苗木を供給する長期苗木場を設け、且つ植林計画の設計をまた実験に植林の監督を行なう。その時は全体的に 30-40人の人々を使う事になる。

1. 地位 - 上記研究所 研究員

2. 技術の範囲 } 現在土着原木 ネムの木、ユーカリ、カリビヤマツ、ワカフタバ等を

3. 業務の形態 } パルマ材及びラワン材として植林計画 実験の段階であり

植林についての研究とその実施を行なう。

4. 機材 - 一部の機材はある。着任後検討の余地あり。

5. 外国人 - 造林部には居ないが、カナダ人 (ホ) (土壌) 日本人 (昆虫学) が居る。

6. 対象者 - 部長 Mr. Domingo Chai 及び 5人の Assistant (2名~2名)

7. 使用する言語 - 主として英語、サバのマレー語を要するも現地にて学習可。
(英語話しにくい) (基礎を日本で学習しておいた方がいい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバ州は(木材)によって経済が潤っておりその生産基礎は南米の為の人材が不足し業務進行がスムーズでない。故に海外からの中堅技術研究員の支援が待た望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

森林 植林、造林 関係の学位を持ち、植林 植林についての実務経験が 2年程ある人が望ましい (特に学位にはこだわらない)

(取得)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

171 養 殖

記入昭和 54年 3月 18日

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
ネパール	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 54年 8or10月
	Fresh Water Fish Culture	(女) 人	派遣予定 55年 2or4月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
淡水養殖			

(1) 配属先 *Ministry of Food, Agriculture & Irrigation*

1. 配属先名称 (現地公用語): *Department of Agriculture*
 (日本語): 食糧農業灌漑省 農業局

ロ. 隊員勤務先名称: *Trisuli Fishery Development Farm* 日本語名称 (トリズリ養魚場)
 所在地: *バグマティ県ヌワウツト郡トリズリ* 主要都市からの距離 (カトマंडゥより 100キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1972年終り養殖(鯉, 魚)を始めた。水源はヒマヤラン、チベットより流れる溪流(夏18℃-冬12℃の水温)。1977年7月-1978年9月の実績は、食用魚販売として、200kg(養殖鯉)、トリズリでのローカルマーケット 300kgである。

ニ. 設備概要: Carp Pond 4面, Trout Pond 18面, 来年度には止水池 6面 (0.25 ha) が建設される予定。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 同養魚場での養殖専門技術者として取り扱われる
- ② 技術の範囲: 主要業務は a) Production = 生産, b) Experiment = 試験研究, c) Extension = 普及
- ③ 業務の形態: a) について、稚魚生産、食用魚(主に Common Carp)生産販売。来年度6面の池が完成されると、Silver Carp, Bighead Carp, Grass Carp の混養も行われる。
 b) について、ローカルマーケットの中でも特に Asala について、本調査研究の段階である。
 c) について、地元農民が耕地に池を作り養殖を始めることとか、慎重に検討中。
- ④ 対象者: 場長 (Junior Technician) が対象となる。他に Fieldman, Fisherman。高度な専門知識は無い
- ⑤ 機材: 上記②, ③のうち b) Experiment 業務用の機材は全くない。
- ⑥ 外国人技術者: なし
- ⑦ 使用言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパール各地の養魚場は、各々の事業規模に応じて水産局側から鯉の稚魚生産と食用魚生産の年間目標(生産高)が定められている。当養魚場では、淡水池では冷水性のニジマス、アサガモ、止水池では温水性の鯉を飼育している。設立当時は魚をトリズリ技法に放流することで外国人旅行者向けに、また山間部の人には貴重なタンパク源を供給することが考えられていた。今後はアサガモ等のローカル魚の養殖を考え、食性、成長の調査を目ざしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
 大卒(増殖系)の水産高校卒。鯉、魚の養殖の実務(経験3年程)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 年 月 日

19001. 農林統計

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール国	(現地公用語) Agri. Marketing Research	(男) 1人	訓練開始 54年 4月
	(日本語) 農業市場調査	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 54年 8月 受入期限 54年 8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry of Food, Agriculture and Irrigation.

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Food and Agricultural Marketing Services.
(日本語): 食糧農業灌漑省, 農業市場調査局

ロ. 隊員勤務先名称: Marketing Services Section 日本語名称 (市場調査部)
所在地: Bagbazar, Kathmandu 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 同局には, 経済分析, 農業統計, 食糧調査, 市場調査の4部門があり
隊員の配属される市場調査部門には officerが14人, staffが29人と云う
構成である。

ニ. 設備概要: 農業市場調査局としての独立した建物はなく, 部門ごとに市内数ヶ所に
分散している。今後一ヶ所に集中される予定である。

(2) 隊員の業務内容: 年毎目標の調査案のうち, いくつかを担当し, 調査計画立案→実施(野外
調査)→集計→報告書作成までの一連の作業が主要業務内容となる。なお一つの
調査プロジェクト遂行の為には少なくとも数ヶ月を要する。

① 隊員の業務上の地位: Gazetted II or III class officer (2 or 3 等級任官)

② 技術の範囲: 農業経済, 市場経済の理論に精通していること。また野外調査の手法論についての知識
も必要となる。

③ 業務の形態: 野外調査, 及び調査で得たデータの分析。

④ 対象者及びカウンターパート: 調査担当者である officerは修士課程修了者が多く, 理論では高度の
知識を有する。staffは一部を除いて学卒者である。

⑤ 現地で利用する機材: 野外調査活動用キャンプ用具は無い。計算機二台有り, コンピュータ無し。

⑥ 外国人: 経済分析部門に英国人専門家が1名, 西独ボランティア1名が居るが, 市場調査部門に
数年前日本人専門家FACがいたが現在は居ない。

⑦ 使用する言語: official reportをネパール語にするか英語にするかの統一見解はしていない。
一般に日常会話にはネパール語であるが, 専門用語及びReport作成については
英語が必要である。重要性は英語の方が高い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールの農産物市場については不明の部分が多く, 具体的な
施策を打ち出すことは非常に困難な状況にある。都市部の市場においても既に
伝統的形態の域を出ていない。日本人(隊員)による都市市場の開発に期待をよせている。
なお調査関係の実務につく officer及びstaff不足にも一因がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○農学あるいは農業経済系の大学院修士課程修了者

野外調査の経験も必要になる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和52年11月24日

210 竹 工 芸

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラディシュ	(現地公用語) Bamboo Crafts	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 竹工芸	(女) / 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先			
イ. 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Volunteer Service (BVS)			
(日本語): バングラディシュ ボランティア サービス			
ロ. 隊員勤務先名称: Rampur Village Development Project		日本語名称 (ランプール農村開発計画)	
所在地: 170km 東バングラディシュ ランプール村		主要都市からの距離 (コロンポールより 50km)	
ハ. 事業規模及び内容: BVSは1971年設立以来、通算約2000人の国内ボランティアを農村開発等に従事させた。本年度は300万Taka (約54万円) の予算で現在150人の国内ボランティアを擁する。ランプール計画は月平均6千Taka (約10万円) の予算で実施されている。			
ニ. 設備概要: 勤務先には5~6人程度の可能なスペースを有する事務所がある。現在事務所の舎の改修等と計画。			
(2) 隊員の業務内容: 現在、勤務先には女性ボランティアはいないが、来年1月から農村女性(未婚・既婚問わず)を対象に婦人クラブを組織し、装飾用ではなく農業用等日常生活に必要な物と生産を目的とした竹工芸教室を設けようという計画がある。隊長はBVSメンバーを指導し、農村女性に直接教える。			
① 隊員の地位: BVSメンバーの相談相手			
② 技術の範囲: 直接の相手となる農村女性はBVSメンバーの教育による文盲が少なく、大半は文盲でありBVSメンバーも休学中の大学生が主であり、その中には基本的な知識・技術が十分と判断する。			
③ 考案の形態: 農村に於ける普及活動			
④ 対象者・クラブ・パートの技術水準: 両者とも全くの初心者と考え、技術水準は極めて低い。			
⑤ 現地で利用可能な材料: 当日入手可能な素材あり			
⑥ 職場に於ける労働者数: 来年から10名程度のボランティア(主にTakaの南側金上り)からBVSに20名程度派遣される計画がある。個人からはランプールに配置される可能性もある。			
⑦ 使用言語: ベンガル語(但し英語も時々必要)			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: BVSはこの活動が実際的にも評価されている国内ボランティアの組織だが、当日活動中のJOCVEより技術と収入を得たい。又同じTakaにある日本からのボランティアと共同で農村開発を進めたいという期待がある。指導すべきは高度な技術よりも、日本では想像できないような条件下で農村で働くボランティアに慣れる人向性と考え、広く重視している。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 上記のとおり技術の面では、50%程度と若干の収入を得る(70%程度)と食料・農民の心情を理解できる厳しい生活環境に耐えられる(心身ともに健全)であることが必要とされる。経年下実務経験1年以上が望ましい。			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

220 板 金

記入昭和 53 年 10 月 2 日

調査者氏名 神谷 弘司
木村 文二夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Sheet Metal Work (Automobile Body Work) (日本語) 板金(自動車板金)-D	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 54年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Manpower Youth Council (NMYC)

(日本語):

COMSD

ロ. 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development
日本語名称 (国立中央職業訓練校)
所在地: Fort Bonifacio, Taguig, Metro Manila 主要都市からの距離 (マニラより10キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

社会労働省(最近国内事情に於て大規模な対応が必要)傘下で国連(UNDP/ILO)との共同プロジェクトとして out of school youth, 地方工業学校教師, 一般企業人を対象とした職業訓練

ニ. 設備概要

種指導員 up-grading 教育を行っている。
一般板金塗装工場は所有しているが、ボルトワッシャー、7V-4修正機、赤外線ランプはない。

(2) 隊員の業務内容:

現在 COMSD 自動車科には ディーゼルエンジンコース, 電装品コース, エンジンオーバーホールコース, アンダーシャシーコースの4コースがあるが, 他のセクションに比べて比較的に資金が乏しい。しかも市場需要の強い自動車板金コースが開設されることになった。隊員が当初の業務はコース開設に先立ち, 資機材の確保, 教材の調達, カリキュラムの設定である。日本では板金と塗装が分離しているが, 本国では分離して教えることができないため, 板金, 塗装両方の知識, 技術が必要となる。

① 隊員の業務上の地位: インストラクター。

② 技術の範囲: 板金(7V-4修正を含む), 塗装一般に関する知識, 技術。

③ 業務の形態: インストラクターとしての職業訓練教育。

④ 対象者及びターゲット: out of school youth を対象。現在のターゲットは幅広い。

⑤ 現地で利用可能な機材: 一般的に板金, 塗装工具のみ。

⑥ 予備員等: ILO 専門家(10人)……自動車科。1979年春で任期終了。

⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

新設要請。

板金, 塗装コース開設による out of school youth を対象にした職業訓練教育が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

技術系高校卒又は職業訓練校卒以上で実務経験最低4年以上の人が望ましい。英語力がある人。板金が中心だが塗装に関する知識を有していること(塗装は研修等で補う)。
○車体整備士, ガス・パーク溶接士, 塗装士の資格を有していること。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53 年 9 月 9 日

220 板 金

調査者氏名 山本雅生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ国	(現地公用語) ATL DES FEUILLES METALIQUES (CARROSSERIE D'AUTOMOBILE)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車板金	(女) 人	派遣予定 1979 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Office de la Formation Professionnelle et de la Promotion du Travail, (M.T.F.P.)

(日本語): 職業訓練学校板金公社 (当り取訓省) と 職業訓練公社

ロ. 隊員勤務先名称: Institut National de Formation des Cadres Techniques (I.N.F.C.T.) 日本語名称 (国立技術養成学院)

所在地: Casablanca : 649, Blv. Mohammed V, Casablanca 主要都市からの距離 (Rabatより 90キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当り職業訓練は上記取訓省板金公社と統轄され、現在全国に工業建築関係の訓練センターを設けており、I.N.F.C.T. は訓練センターの教官養成機関であり、入学受験資格は高等学校卒業、修学年限は2年間である。

ニ. 設備概要: 各訓練科目の専攻産学用設備が整っている。

(2) 隊員の業務内容:

イ. 業務上の地位: Conseiller Technique (技術部門)

ロ. 技術の範囲: 上記業種科目の技術者資格を有し、数年以上の技術経験者の通常有るもの

ハ. 業務の形態: 実技とそれに関する理論を平行して教える教官の役割並に教官の技術指導

ニ. 対象者: 少人数修成クラスの学生、又は技術部門として教官の教官 (Formateur)

ホ. 学生は上記の通り高専卒業生、教官は大学相当の技術者養成機関の出身者

ヘ. 機材: 基本的には設備が整っている

ハ. 協力の協力: 現在は居るが、この大学退後の某間ボランティヤで、実技能力及び語学能力不足から着任3ヶ月で辞任した。

ト. 使用言語: フランス語

チ. 業務時間: 週 40 時間

リ 附記: 職業訓練公社の理事長は当り職業訓練省 (M.T.F.P.) 大臣が主要し、理事長は経営代表及び労働者代表が入っており、公社の事業目標は産業界の需要に答えるべく中級・下級技術者の養成と並行して同時並進で、併せて進学不可能な青少年を人的資源として育成すること、その取訓省の技術科目は現在下層に引継がれ、並び、必要者は、その教官養成機関からのものである。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

I.N.F.C.T. における教官養成科目増設に伴う技術力補填の必要性を背景とする。当り職業訓練省の職業訓練局では、同省に対する日本の援助として、協力の並に訓練センターの設置を要望し、この結果、人口の5割に及ぶ青少年に対する職能教育の振興は当り国発展の中心で主要な柱の一つとして認識されていることから、そのための教官養成は急務である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 職業訓練現場実務経験が豊富で、日本語能力、

専門技術、高等教育卒業後数年の経験と有し、当該分野で半分以上の職業経験がある。

(電子工業、冷凍空調、自動車制御、プラスチック加工、機械制作、製粉、車輪検査、写真、織機操作、基礎工作機械、基礎電気、自動車修理、板金、鍛造、旋盤、フライス盤、ギヤ、歯車、製鋼機械、溶接機、電気修理、工具、ボイラー、工業デザイン、機械修理、金物加工、印刷機械及び建築関係6科目)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 11月 20日

220 板 金

調査者氏名 小野 隆一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サモア	(現地公用語) Panel/Spray Painter	(男) 1人	訓練開始 53年 4月
	(日本語) 板金塗装工	(女) 人	派遣予定 53年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department
(日本語): 公共事業者

□. 隊員勤務先名称: Workshop 日本語名称 (整備工場)
所在地: Vaitele 主要都市からの距離 (Piaより 5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 西サモア政府所属の全公用車の修理保管管理を行っている。作業員は139人の10人のSectionから成り立ち、その中Panel PainterのSection 2人の中。敷地一帯の板金修理工場に定着して作業している。

ニ. 設備概要: 12台の車。設備は近代的なもので、設置されている。主な対象は、乗用車2台、バイク1台、トラック10台、FLAT TRUCK 16台など。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: Leading Hand (指導職工) 的地位にあり、Foreman (班長) からの指示を受け、又補佐し、教育訓練製作に部下30人を指導する。

2. 技術上の範囲: 7-7.370の専門分野のメンテナンス及び、熱線関係の作業に携わっている。Training/Lectures にも指導している。

3. 業務の形態: 工場指導型である。

4. 対象者及中心者の技術水準: 業務及年令: 年令は平均26才前後である。學歷は高卒程度、その中の職業訓練校卒者数が多い。その中、西サモア職業訓練大学校自動車科の出身者もいる。中心者は着任後一年の中より優秀な人材を選んでいる。

5. 現地に利用している機械: 金工装置を備えている。希望の機械は購入している。但し、特別の機械は必要はない。

6. 職場における外国人及日本の専門家の配置状況: 本サモア国内に2%程度の日本人(1979年)が配置されている。

7. 使用言語: 英語、サモア語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本サモアは技術的に指導し、実際の指導を任せている。彼らは理論的な知識だけでなく、実際の作業もこなすことができる教育訓練を望んでいる。将来的にはサモア側の人材育成で、基礎的スキルを身につけてほしい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

學歷: 高卒以上、職業訓練校卒者であること。年齢: 19歳以上、25歳以下。性別: 男性。その他: 100%の合格率を達成している。理論的知識と実地作業の両方を希望している。Training 2年程度を希望している。但し、要する強い人が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

311 工作機械

記入昭和52年9月30日

調査者氏名 神谷 弘司
ニニニ 啓明

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Machine Tools	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 工作機械(精密旋盤) - D(2,1)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限53年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): National Manpower Youth Council (NMYC)
- (日本語):
- ロ. 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development (OMSD) 名称 (国立中央職業訓練校)
- 所在地: Fort Bonifacio, Taguig, Metro Manila 主要都市からの距離 (km) より 5 * 10
- ハ. 事業規模及び内容:

フィリピン国労働省と国連(UNDP, ILO)の共同プロジェクトで、out of school youth, 地元の訓練校の教官、一般企業人を対象にした職業訓練指導を行なっている。

ニ. 設備概要: 精密旋盤 5台 (英国製)

(2) 隊員の業務内容: 1977年7月までオランダのボランティアが担当していたコースであるが彼の任期終了後も未だこのコースを維持できず現地在人が育成できなくなったため協力隊の要請があった。

- ① 隊員の業務上の地位: 機械科の教官及びアドバイザー。
- ② 技術の範囲: 普通旋盤コースは開設されているが、精密旋盤コースは一時中断された形となっているため、この範囲を一般精密旋盤技術の範囲と数える。
- ③ 業務の形態: インストラクターと協力して職業訓練指導。
- ④ 対象者及び心がけのポイント: 現在カリキュラムは普通旋盤に絞られているが、精密旋盤については知識、技術も不足している。
- ⑤ 現地で利用している教材: 別途写真参照。
- ⑥ 外国人等: 今年7月までオランダのボランティアがいたが現在はいない。
- ⑦ 使用材料言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

新規要請。精密旋盤コースの充実に計り、out of school youth, 一般企業人、地元の教官の職業訓練を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専又は職業訓練校卒以上で、このコースの業務経験が最低3年以上の人を望む。
取得資格……普通旋盤及び精密器具製作2級その他関連資格を有している人。
現地で評定的な心が可能。現地到着時25才以上を望む。

※ 訓練生必見の

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

311 工作機械

記入昭和 54 年 3 月 15 日

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サラワク州)	(現地公用語) Industrial Arts Teachers	(男) 1 人	訓練開始 54 年 月
	(日本語) 工業学科教師	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Education Sarawak
(日本語): サラワク文部省
- ロ. 隊員勤務先名称: Green Road Government Lower Secondary School (日本語名称: 771-2111 中等学校)
所在地: Green Road Kuchin Sarawak Malaysia (主要都市からの距離: kuching 5キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 生徒数 2,358人 (14才~16才), 先生 84人. 1952 25人~30人
3年間の中等教育
- ニ. 設備概要: 別添写真参照 一応基本的な機材及び設備はある。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 工業学科教師
- ② 技術の範囲: 電気学, 金属学, 機械工学, 木工学 及び 製図
- ③ 業務の形態: 学等について基礎的な理論及び実技を教育する。(別添写真参照の事)
- ④ 対象者: 14才~16才程度の中等学校の生徒。(From I, II, and III) (教材の資料とい)
- ⑤ 現地機材: 基本的な機材はあるか。着任後() カタログを持参したのかよ。(別添写真参照の事)
- ⑥ 母国語: カタオのホムレタイプ 1人か。社会学を教えている。
- ⑦ 使用語: 英語 (生徒はマレー語及び英語を理解するが種々の状況を考えた場合英語の方が良いと判断した)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中等学校の生徒(14才~16才)に電気, 金属, 機械, 木工, 製図等の基礎理論及び実務について全般的な事を教える。生徒に対する能力の開発を指導してもよい。工業に対する知識及び技術の啓蒙及び向上を期待している。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
- ↓ 日本においてもこの様な教育の出来る人を見つけた事は困難であるが33等は理解し易い。いわゆる工業学科について訓練及び教育を受け応用がある人物で、中等教育について興味又は情熱をもちたい者。
 - ② 英語又はマレー語で教育出来る能力のある人物

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年10月11日

312 冷凍機器

調査者氏名 金城光男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Refrigeration & Air Conditioning	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冷凍機器	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 54 年 10 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION

(日本語): 文部省

2. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokesyenal, Kelang ^{クラン} ^{職業訓練} ^高 ^校 (日本語名称: 職業訓練高校)
所在地: スラバヤ州 フラン市 主要都市からの距離 (K.Lより45キロ)

3. 事業規模及び内容: 1978年創立。中学生を対象とした2年課程の職業訓練高校。新設校のため国下は1年生のみ302名(うち女子80名)職員23名。来年度からは人員規模が倍となる。開設コース: 冷凍機器、ラジオTV修理、電気工事

4. 設備概要: 自動車整備、溶接、工作機械、おみや商業。
↳ 冷凍機器科の設備概要等は別添写真参照

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位:

同校の教職員として冷凍機器科に配属され理論及び実習の指導に当たる。

② 技術の範囲:

パナソニック型エアコン、家庭用冷蔵庫、車両用エアコン等の修理調整の実習および冷凍空調理論の指導ができる事。

③ カウンターパートおよび対象者:

教員は全員技術教員養成大学(TTTC 3年課程)卒業生であり、理論はともかく実技に強いという定評がある。

生徒は日本の高1、2に相当するが進学コースに進めない“落ちこぼれ”を募集しており学力は一般的に低い。

④ 使用する言語:

マレー語習得が望ましい。但し、補助的に英語が使用される事もある。

⑤ 利用できる教材:

教材および工具は一通り揃っている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

職業訓練高校配属の教員の多くは教科書の知識は有ているが実技経験に乏しい。日本隊員の实技能力を導入して教育内容の充実と併せて日本人の勤労愛を学ばせたいという期待がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒以上

実習経験 3年以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 54 年 3 月 日

312 冷凍機器

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 54 年 10 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 55 年 2 月
	冷凍機器	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies (M.O.W.S)
(日本語): 工業補給省
- ロ. 隊員勤務先名称: Zomba Training Centre 日本語名称 (ゾンバトレーニングセンター)
所在地: Zomba 主要都市からの距離 ナンバより 68キロ
- ハ. 事業規模及び内容: 冷凍機・自動車整備・溶接・電気・道路・水道工事等の科あり。
(a) Supervisor (b) Foreman (c) Apprentice のコースに分れている。冷凍機のコースはマラウイでは当訓練所のみ。100名の訓練生収容可能。
- ニ. 設備概要: 実習工場 1、講義室 4、講義室兼実習室 1、図書室 1、宿舎所 (94ベッド)
食堂、他 事務室

(2) 隊員の業務内容:

- 冷凍機器、一般空調設備についての理論・実習の教育訓練を行う。各 grade (II・II・I) ごとに試験問題を作成し、試験を実施する。折生徒の成績、能力について M.O.W.S. 本部に報告する。
- ① Refrigeration Instructor
 - ② 一般冷凍空調理論 (負荷計算から機種選定まで。日本のニ冷程度)。
実習は家庭用冷蔵庫 room aircondition, cold room (5HP程度) の修理、故障診断、据付を行う。他に工場実習 溶接。
 - ③ 午前中 (7:30~12:00) 理論、午後 (1:30~4:30) 実習。センターで3ヶ月間の訓練後 grade test を行う。その後9ヶ月間の現場実習。このサイクルは grade II から grade I まで3年間行われる。
 - ④ 訓練生は M.O.W.S. に所属しており、所属先の推薦を受け訓練にきている。
(ほとんどの Secondary School 卒。カンファパートはいない)
 - ⑤ 各種冷凍機器 (冷蔵庫、2HP cold room)、附随工具 電気、ガス溶接、鍛造、workshop 工具
 - ⑥ 隊員 2名
 - ⑦ 主に英語、他にチェワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

エキスパトリエイト、インストラクターの帰国に伴い 4年前の当コースは JOCV は受持ちとなっている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 専門学校卒以上。 ② 英語で授業が行われるので、堪能である必要は高いが、正確な英語を話せる者
- ③ 専門用語 (英語) に習熟者

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 日

312 冷凍機器

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 <u>54</u> 年 <u>10</u> 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 <u>55</u> 年 <u>2</u> 月
	冷凍機器	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies

(日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: Plant & Vehicle Hire Organization 日本語名称 (重機自動車賃貸局)

所在地: Blantyre

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

マラウイ南部地区の政府関係の設備の修理・保守・管理

ニ. 設備概要: 一般機械修理設備、冷凍機器修理設備、木工設備、ガス電気溶接設備、ペイント設備、電気設備 (英国製が 95%)

(2) 隊員の業務内容:

家庭用冷蔵庫、工業用冷蔵庫、アイスメーカー、空調設備等の修理・保守・管理。

① Mechanical Supervisor

② カウンターパートはなし

③ 業務上執行の上で不足はなし。

④ 英国人の Chief Mechanical Supervisor 1 名

⑤ 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 専攻学校卒以上

② 実務経験 2 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

312 冷凍機器

記入昭和 53年 10月 1日

調査者氏名 小野 睦

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
トンガ王国	(現地公用語) Refrigeration Engineering	(男) 1人	訓練開始 54年 4月
	(日本語) 冷凍機技師	(女) 人	派遣予定 54年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture, Forestry & Fisheries

(日本語): 農林漁業省

ロ. 隊員勤務先名称: Fisheries Division 日本語名称 (水産局)

所在地: 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 船舶用、70リットル型 冷凍庫を中心とした製氷機等合計、約14台の修理保守を中心に行い、特に古い冷凍庫(船舶)の修理、時々7リットル型、9リットル型 冷凍庫の修理等も行う。

ニ. 設備概要: 船舶用、エキボキ型、2段圧縮冷凍装置、2台。2リットル型、70リットル型 2台、5リットル型、70リットル型 1台、カビカ3-70リットル型 1台。

(2) 隊員の業務内容: 冷凍機、冷蔵機、船舶用冷凍機、製氷機、ポンプ、扇風機、冷蔵庫等。

2リットル型、70リットル型、70リットル型、ポンプ、扇風機、冷蔵庫、船舶用冷凍機、製氷機、ポンプ、扇風機、冷蔵庫等。

1. 隊員の業務上の地位: インストラクター
2. 技術上の範囲: 船舶用冷凍機から冷凍庫(小型)の保守管理
3. 業務上の形態: 現場指導型
4. 対象者及びカウチング・ポイントの技術水準、学歴及び年齢: 現在カウチング・ポイントの主任技師に在り、船の場合には機関長を如く船舶エンジニア全員と一緒に作業する。高卒、20才~43才(機関長)
5. 現地で利用されている機械: 小型真空ポンプ7台、カス探知機(70リットル型) 3台、コンプレッサ7台、蒸気機、一式。
6. 職場における外国人及び日本籍の家内配置状況: 隊長(英人)他2名英人、日本人2名、隊員3名。
7. 使用する言語: 英語、トンガ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

冷凍機のスミズキの修理が期待され、カウチング・ポイントの教育も並に将来必要とされる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

特に、船舶用冷凍機を修理し、現地の船主の使役、修理が主である。高卒は関係ない、でも工業系の学校出身者が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

320 電気工事

記入昭和 54年 (月) 11 日

調査者氏名 真野忠経

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Electrical Installation	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気工事	(女) 人	派遣予定 54年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 文部省

2. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional Alor Gajah (マレーシア) 日本語名称 (Alor Gajah 職業訓練高校)
所在地: Alor Gajah (マレーシア) 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 中学生を対象とした2年課程の職業訓練高校。冷凍冷蔵、ラジオ-TV修理、電気工事、工作車、自動車整備、溶接の各コースあり。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

中学生程度の生徒を対象に主に家内配線、モーターの巻線等
電気工事全般にわたり実習指導に努める。

使用する言語はマレー語

教材等の工具は一通りそろっており携行すべき機材は作業服、安全靴等
身の持ち物程度とし、その他必要な場合は着任後現地調達する。

生徒数30名。2人の教師が教えている

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教職員は産業実務経験が乏しく、知識は教科書のみで依存している。
実務経験豊かな隊員から進んで技術と知識を伝え、先に技術の確立のため
日本人の勤務の姿勢を学ぶものとしたい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門高校卒業以上、実務経験2~3年以上。

クフン (カウク)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 60年 5月 31日

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (カウク)	Electrical Instructor 電気機器教師	(男) / 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	派遣開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Education Department Head quarter Kuching Sarawak
(日本語): カウク文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Kuching Vocational School 日本語名称 (クフン中等職業訓練校)
所在地: Kuching Sarawak 主要都市からの距離 (クフンより 6キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 生徒数約 228人程度 先生数 17人. 5つのコースあり. / クラス約 17~20人程度.

ニ. 設備概要: カウク市の中等職業訓練校の中77クラス中の22クラスで各科目の授業とは別に11クラス(推定)は有る.

(2) 隊員の業務内容

イ. 担任 - 電気科教師

イ. 担任の業務内容 } 電気科教師として電気関係の技術一般工業製図
ロ. 担任の業務内容 } 電気実験 西配線及び配線と線等電気工事の学習

ウ. 対象者 - Form 3の卒業生年令16才-19才の男子生徒 1クラス約17~20人

エ. 使用する材料等 - 作業台 10 万カウキ 付完 [] 用配電に
ス. 必要の工具 アセット
セ. モーター 大, 小 20 種類 3-2 相 4- (送電用)
大, 小 10 程度, 直交流 72トヘニチ, 8台
イナル 線巻き付板板 及び 700V 用ワイヤ (木-11)
セブ(板等) 及び 等 一匹は 3.3, 2.1, 2.

オ. 外国人 - 英国人 ボランティア / 名 (送付)

カ. 使用する言語 - 英語 (マレー語から日本語はありベターである)

キ. 受入希望の理由と受入国の期待: 職業訓練を通じ社会に役立つ行政官
者の育成を目的とする.

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1. 技術学校卒業後 工業関係の経験のある者
- 2. 英語に7 電気関係の理論と実際の教育指導の出来た可能性のある者

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

321 電気機器

記入昭和 53 年 9 月 9 日

調査者氏名 山本 雅生 1

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ国	(現地公用語) INSTRUMENTS ELECTRIQUES	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気機器	(女) 人	派遣予定 1979 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Office de la Formation Professionnelle et de la Promotion du Travail, (M.T.F.P.)

(日本語): 職業訓練省(振興)公社(省(振)訓) (職訓省) (職訓省) (職訓省)

2. 隊員勤務先名称: Institut National de Formation des Cadres Techniques (I.N.F.C.T.) 日本語名称 (国立技術養成学院)

所在地: Casablanca : 649, Blv. Mohamed V, Casablanca 主要都市からの距離 (Rabatより 90キロ)

3. 事業規模及び内容: 当国職業訓練は上記職訓省(振興)公社に統轄され、現在全国に工業建設関係の訓練センターが27ヶ所あり、I.N.F.C.T.は訓練センターの教官養成機関であり、入学受験資格は高等学校卒業、修学年限は2年間である。

4. 設備概要: 各訓練科目の電機・産学用設備が整っている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: Conseiller Technique (技術顧問)

2. 技術の範囲: 上記業種科目の技術者資格を有し、教員としての技術経験者が通常有る。

3. 業務の形態: 電機とそれに関する理論を平行して教える教官の役割並に教官の技術指導。

4. 対象者: 少人数修成クラスの学生、また技術顧問として教官の教官 (Formateur) 学生は上記の通り高専卒業生、教官は大学相当の技術者養成機関の出身者。

5. 教材: 基本的には設備されている。

6. 協力の協力: 現在は居る。0.2、大半は後の某国がラジエーター、電機能力面及び語学知識不足から着任3ヶ月で辞任している。

7. 使用言語: フランス語。

8. 業務時間: 週40時間。

9. 附記: 職訓省(振興)公社の理事長は前職訓省(M.T.F.P.)大臣が主宰し、理事長は経歴者代表及び労働者代表が入っており、公社の事業目標は産業界の需要に答える中級・下級技術者の養成と努めることと同様、併せて進学不可能な青少年を人的資源として生かすこと、28ヶ所の訓練センターの技術科目は現在下層に割り振りされている。本調査は、その教官養成機関からのものである。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

I.N.F.C.T.には教官養成科目増設に伴う技術の補填の必要性を背景とする。省(振)訓省の職業訓練省では、同省に対する日本の援助として、協力の並に訓練センターの設置、主要な人材の育成、人口の5割に及ぶ青少年に対する職能教育の振興は当面の重要課題の中で、主要な柱の一つとして認識されている。そのための教官養成は急務である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 職業訓練現場担当可能な伝達能力、専門技術・高専教育卒業後数年の経験と有し当該分野に必要とされる職業教育の経験。

(電機工業、冷凍設備、自動制御、プラスチック加工、機械製作、製粉、車輪機器、写真、繊維機械、基礎機械、基礎電気、自動車修理、板金、鍛造、旋盤、フライス盤、ギヤ、歯車、農業機械、ラジオ、電気修理、工業、木工、工業、木工、機械修理、金物加工、印刷機械、及び建築関係(6科目))

52-016-2
52. 5. 25

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

321 電気機器

記入昭和 52 年 5 月 20 日

調査者氏名 梶田 武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウ	(現地公用語) ELECTRICAL	(男) / 人	訓練開始 年 月
	INSTALLATIONS	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 電気機器	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF LABOR

(日本語): 労働省

ロ. 隊員勤務先名称: TRADE TESTING CENTER

日本語名称 (技能試験所)

所在地: リロング

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 1. 別添リストのとおり、電気機器に関し理論、技術両面にわたり技能試験を実施する。
2. 電気機器技能試験官の訓練。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去に於ては労働省に人材不足の為、当該技能試験は JOLIT 等、工業補助員に充てられていた。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと)

① 工学部機械工学科卒

② 技術英語 (テクニカルターム) に完熟し、かつ英語による講義ができること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

322 テレビ修理

記入昭和54年3月26日

調査者氏名 神谷三三司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Electronics Instruments	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器-B,D	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 54年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Sogod National Trade School (SNTS)
(日本語): ソゴット国立工芸学校

2. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()

所在地: Sogod, Southern Leyte 主要都市からの距離 (ソゴットより120キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1969年に設立した Arts and Trades 系入学校で中高等部(生徒数67名)短大部(生徒数72名)を有し、6コース(電気、自動車整備、木工、建築製図、家政、洋裁) 総教員数46名、学校で教える。今年度予算は120万ペソ。学校入敷地は8ha。

ニ. 設備概要: PDミニストロ-22V 1棟、Pカマックコーストビル2棟、男子ホウ-22V 2棟、女子ホウ-22V 2棟、ガスハウス1棟、パワープラント1棟、図書館1棟、プライベート、AVカー-ビル1棟

(2) 隊員の業務内容: 隊員は2年制大学(造=アカバ)のテクニカルコースに配属される。

① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー。造=アカバのインストラクターとして、PDミニストロ-ター、Vocational head の直ぐ下に位置する。

② 技術の範囲: 新しいコースで、しかも地理的關係からラジオ・ポンプが主となり、テレビは未だ入心ではない。ラジオ・ポンプに付いた修理、動作原理を教えること、修理をする。村中理隊員が今年5月から transfer になり予定であり、隊員が教えることにはかなりの環境整備がなされている。当科は今年度予算は120万ペソが計上されている。

③ 業務上の形態: 当分の間は隊員も生徒も直接教えることになり、その間をみておいてから教員として教えることになる。

④ 対象者及びコースの技術的水準・学歴等: 現在電子科のインストラクターはいないが今年6月(新学期)に教師を採用予定である。その際 SNSAT (スリガオ) の卒業生を採用する予定である(江端隊員が指導することになり、生徒は今年度募集される)。

⑤ 現地で利用可能な機材: オシロスコープ(20MHz) ①、シグナルジェネレーター ①、ケーブルカー ①、テスター ①、テスター (YX-360TR, Sanwa) ①、テスター (レンジ) ①、動作機 ①、VTVM (AET input) RM800 ①、定電圧電源セット ①、計測機 ①、アンペア計 ①、実験用キット ①、ハンダガン ①、真空ドライバー ①、計測機 ①、ペンチ ①、ドライバー(大小)各2、ACV X-7 (0~500V) ①、電気ドリル ①、各種ペンチ類。

⑥ 母国語: 英語 ① 使用する言語: 英語 < 参考資料を参照 → 自動車と交通 >

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新制度で、在りし村中常務隊員(以後電子機器)の引継ぎに伴い、交替要請されている。上り島、この地域にも日本の技術、オートバイが流入している。現在ソゴットの町には2軒のショップが技術者に対して十分に Maintain されている。現地の技術者もこのショップが技術者を呼ぶことができている。この地域で当校の技術的バックグラウンドに付いては、技術者が養成されることに期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 技術的には工業高専電子科卒業で問題はないが配属先が短大で電子科の可成り基礎が大学者望む。
2. 特に資格の必要はないが基礎知識が豊富であること。
3. 英語力が十分にあること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 / 月 11 日

32. テレビ修理

調査者氏名 菅野忠経

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Radio-TV Repair	(女) 人	派遣予定 54 年 8 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
ラジオ・TV修理			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasyenal (日本語名称 (職業訓練高校.)
所在地: Temeloh 主要都市からの距離 (KLより) 52キロ

ハ. 事業規模及び内容: 中学卒業生を対象とした2年課程の職業訓練高校。
冷凍機、ラジオ・テレビ修理、電気工事、工作機、自動車整備。
溶接の各コースがある。現在、福田正幸隊長が自動車科で協力中

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

中学卒業程度の生徒を対象にラジオ・テレビの修理技術に關する
実習指導に協力を。
当地では現在、テレビのカラー試験放送が開始され、5年経
にはカラー放送が本格化せよ。カラーテレビに關する修理技術の
指導にもある。

使用する言語はマレー語。

教材の工具は一通りそろっている。携行すべき教材は作業服
程度のみ。その他必要な場合は着任後現地調達する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は産業実務経験が乏しく知識は教科書のみに依存している
実務経験豊かな隊員から進んで技術を吸収すると共に校風確立の
ため日本人の勤勉な姿勢を学ぶたいとしている

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門高技卒業以上。 実務経験2~3年以上

カラーテレビの修理技術に知識を有している事。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

322 電子機器

記入昭和52年7月10日

調査者氏名 **金城光男**

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Radio & TV Servicing	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
ラジオTV技術			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Education*
 (日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: *Technical Teachers Training College* 日本語名称 (技術教員養成大学)
 所在地: *K.L. 市内 テュラス 地区* 主要都市からの距離 (中心より 7 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1962年 カタ政府の援助により創立された技術関係教員の養成機関である。現在教員数 75名、学生 700名。①技術 (Trade) ②工業 (Industrial Arts) ③商業 (Commerce) の 3コースに分かれる。技術コースは更に、電気、
 ニ. 設備概要: RTV, 冷凍空調, 工作機械, 板金溶接, 自動車整備, 建築の 7科に分れる。
 修業年限は技術コースが3年、他2コースは2年。機材等はカタからの寄贈により完備。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位及び業務の形態: 同大学の教員スタッフとして一般基礎電気からTVの修理技術までと理論、実習両面に亘って指導する。

2. 対象者及びカウンタ-パート: 学生は中等職業訓練学校(高2)又は普通工業高校(高3)等と卒業した 18歳以上 22歳以下で。
 カウンタ-パート ① RTV科長 1名 日系 1名 留学 "Chartered Engineer" の資格を有し、TV修理経験と現在に至る。
 ② 講師: マレー系 2名、中国系 1名。同大学出身者でカタの研究等の経験と有する。

3. 使用する言語: 現在は英語がかなり使われているが、政府のマレー語化政策の影響でマレー語に主役が移っている。1980年以降は全教育マレー語化の予定である。隊員はマレー語を修得する事が望ましい。

4. カタ国人の配置: 創立初期にはカタ人専門家が多数配属されていた。数年経つては米国籍初級隊員が配属されていた。現在は日本隊員のみ。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

特に教員数が不足しているわけではない。日本隊員の導入により新しい技術の摂取から、日本人の勤労を以て、職員に対する利権削減の効果を期待される。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学又は専門学校において電子工学を専攻した者。
- 2. 教育課程を履修しかつ教員の経験がある者
- 3. Industrial Control の一部としてエレクトロニクス (トランジスタ、ダイオード、SCR、TRIAC) の知識を有する者。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

322 テレビ修理

記入昭和 53 年 9 月 9 日

調査者氏名 山本雅生 (L)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ国	(現地公用語) INSTRUMENTS ELECTRONIQUES	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器	(女) 人	派遣予定 1979 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Office de la Formation Professionnelle et de la Promotion du Travail, (M.I.F.P.)

(日本語): 職業訓練省の振興公社 (当の職業省) と 職業学院公社

ロ. 隊員勤務先名称: Institut National de Formation des Cadres Techniques (I.N.F.C.T.) 日本語名称 (国立技術養成学院)

所在地: Casablanca : 640, Blv. Mohammed V, Casablanca 主要都市からの距離 (Rabatより 90キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当国職業訓練は上記職業訓練公社と統轄され、現在同国に工業建設関係の訓練センターが2つあり、I.N.F.C.T.は訓練センターの教官養成機関であり、入学受験資格は高等学校卒業、修学年限は2年以内である。

ニ. 設備概要: 各訓練科目の実技・産学用設備が整っている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: Conseiller Technique (技術顧問)

ロ. 技術の範囲: 上記業種科目の技術士資格を有し、教壇上の技術経験者が通常有るもの

ハ. 業務の形態: 実技と並んで理論を平行して教える教官の役割並びに教官の技術顧問

ニ. 対象者: 少人数編成クラスの学生、また技術顧問としては教科の教官 (Formateur) 学生は上記の通り、高等学校卒業、教官は大学相当の技術者養成機関の出身者

ホ. 職種: 基本的には設備員である。

ハ. 語学上の能力: 現在は居ない。このため、大半は後の某国がラングワジ、実技能力面及び語学能力不足から着任の月で辞任になる。

ト. 使用言語: フランス語

ク. 業務時間: 週 40 時間

リ 附記: 職業訓練公社の理事長は当国職業訓練省 (M.I.F.P.) 大臣が主宰し、理事長は、課程審議会及び労働者代表が入っており、公社の事業目標は産業界の需要に答えるべく、中級・下級技術者の養成と努めることと同様、併せて、進学不可能な青少年と人的資源として生かすこと、2つの訓練センターの技術科目は現在下種に別記の通りであり、必要者は、その教官養成機関からのものである。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

I.N.F.C.T.は教官養成科目増設に伴う技術力補強の必要性を背景とする。当国職業訓練省の職業訓練局では、同省に対する日本の援助として、語学上並びに訓練センターの教官、必要に備えて語学上、人口の5割を占める青少年に対する職業教育の振興は、当国用設備の中で最も重要分野の一つとして、現在まで進められてきた。そのための教官養成は、急務である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 職業訓練省相当可能な語学能力。

専門技術・高等教育卒業後数年の経験と有し当該分野に必要とされる職業教育の経験者

(電気工業、冷凍空調、自動制御、プラスチック加工、機械製作、製粉、車輪検査、写真、織機操作、基礎機械基礎電気、自動車修理、板金、鍛造、旋盤、フライス盤、タービン機、農業機械、ラジオ、電気修理、工具、ボイラー、工業ボイラー、機械修理、金物、印刷技術及び建築関係(科目))

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52年 6月 10日

322 電子機器

調査者氏名 大 樅 哲 生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
ZAMBIA	(現地公用語) Aeronautical Elect Engineering Instructor	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 航空電子工学科教官	(女) 人 (どちらでも可) 1人	派遣予定 52年度 年2月 4月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先 Ministry Of Education

イ. 配属先名称 (現地公用語): Department Of Technical Education Vocational Traning
(日本語): 文部省技術教育職業訓練局

ロ. 隊員勤務先名称: Zambia Air Services Traning 日本語名称 (ザンビア航空学校)
所在地: Institute Lusaka 主要都市からの距離 (市内より25キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 民間航空関係への飛行パイロット 航空管制官 無線通信士
無線技術士 気象観測士 消防士 航空機 整備技術士の養成機関
学生数約120名

ニ. 設備概要: 国連ICAOの援助により設立された、国際的水準の各訓練設備
はそろっている。

(2) 隊員の業務内容:

上記事業内容のうち航空電子工学コースの学生への教授が主たる業務内容である。コースは3年で学生は primary school 7年 secondary school 5年計12年の教育を受けたので、当校へ選抜されている。主たる教育内容は電気工学、電子工学、無線機器、機械工作、航法無線、無線工学及び各実験、数学、物理、英語等で航空電子工学教官の定員は4名である。隊員は上記科目のうち教科科目を履修して行く。毎年1月新生を受け入れ、学生数は毎年10~12名位である。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ICAOの援助により設立された、当初 国連専門家や英国人コントラクターにより運営されていたが、国連の引上げ(51年10月)コントラクターの帰国で航空電子工学関係の教官は現在2名(内1名はJOCV)である。早急に不足分の補充が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

教官としての資格 短大及び工学部卒程度で教職免許を取得しており年齢は25年以上で教育経験のある人が望ましく無線技術士一級程度、度か英語による教授のため読書力は必須である。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53 年 1 月 9 日

362 テレビ修理

調査者氏名 藤 浦 沖

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
<u>タンザニア</u>	(現地公用語) <u>(TV Repair)</u>	(男) <u>1</u> 人	訓練開始 年 月
	(日本語) <u>TV Electronic Engineer</u>	(女) 人	派遣予定 年 月
	<u>テレビ修理</u>	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Information, Broadcasting & Television
 (日本語): (ザンジバル) 情報放送省

ロ. 隊員勤務先名称: Television Broadcast Station 日本語名称 (テレビ放送局)
 所在地: Zanzibar, Pemba 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: テレビ放送局所属のテレビ修理工場でザンジバルとペンバにある。ザンジバル8名、ペンバ3名が修理に当たっている。放映時間は午後7:30~10:30の3時間である。

ニ. 設備概要: 一定の機材はある。

(2) 隊員の業務内容: 日々およそ Philips 製カラーと白黒テレビの修理とカウンターパートの指導に当る。

(1) 現在ザンジバル8名、ペンバ3名がテレビの修理に従事しているが、ザンジバル5名、ペンバ3名は日本製のカメラの研修をおこなっている。Philips製テレビの修理のためには Nairobi で8名が3~6カ月の研修を受けている。隊員は彼等に修理技術を教えることと、理論面での指導に当る必要がある。

(2) 外人技術者はいない。

(3) 文章は英語が必要、理論面の指導は英語でやることが多い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本製テレビがかなり普及し、日本人技術者の指導を熱望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学、英語経験3年以上、総じて堪能であること。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 建設機械

記入昭和 53年 7月 1日

調査者氏名 高岡 亨輔

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) 2人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 54年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry of Tourism & Wildlife

イ. 配属先名称 (現地公用語): Wildlife Conservation & Management H.Q.
 (日本語): 自然動物保護管理部

ロ. 隊員勤務先名称: Tsavo West National Park 日本語名称 (西ツァボ国立公園)
 所在地: Tsavo 主要都市からの距離 (ナナイブ) より250キロ

ハ. 事業規模及び内容: Xカ=カル エンジニア, イラストレーター-Xカ=シク他 19名のXカ=シク, スハナボーイで構成されており, 建設機械 9台, 小型大型車 30台を保有している。ワークシヨツアの広さは5ヘクタールである。

ニ. 設備概要: 2つのピント及び 部品倉庫はあがあるが, 部品の購入は難しい。建設機械に必要の大型グレーン, キャタピラ 現在不足している。

(2) 隊員の業務内容:

隊員は, Xカ=カル エンジニアとして, 当ワークシヨツアで現地人Xカ=シク及び, スハナボーイを指導しながら, 更に建設機械の整備にあたり, 人員構成は,

Xカ=シク 6名 (グレードI-1名, グレードII-1名, グレードIII-5名), スハナボーイ 6名, ウェルダ-2名, 電気屋-2名, スタマニ(パーシ)2名, スタマニ(シリ)1名 である。

保有車種は, 建設機械, キャタピラ製 モーターグレーダ 120, 140 3台, ブルドーザ D4, 1台, ディゼン製 モーターグレーダ 2台, タイヤドーザ 1台, フォード製, ヴィランド製 農業用トラクター 各1台, イスター製 ウォータポンク用エンジン 20台, 道路用エレボクタ 1台, 小型車, トヨタ製 ランドクルーザ 8台 (内2台故障), ハイブリッド (1セトラック) 1台, ヴィランド製 ランドローバ- 5台, 大型車輛, ハインドフォード製トラック (6セ車) 14台, ベンツ製 コモング 2台, 以上が使用されている。なお, 建設機械の程度は, ほとんど異人年式も, 4-5年前の機械が多い様である。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 以前 Mr. GTOW (スコットランド) が建設機械関係を行っていたが, 本年4月に帰国され, その後には緊急派遣の大木場隊員が現在勤務している。当ケニアは建設機械関係のXカ=シクが不足しているので, 大変期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○資格は, 建設機械の操作及び整備の知識のある事, 出来るだけ小型, 大型の知識もあれば良い。

経験は, 豊富であれば良い。

その他, 協調性及び英語が出来ると。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 建設機械

記入昭和 50年 10月 27日

調査者氏名 仲井儀英

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 2人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Agriculture & Natural Resources*
(日本語): *農業天然資源省*
- ロ. 隊員勤務先名称: *Irrigation Branch* 日本語名称 (*かんがい部*)
所在地: *Lilongwe,* 主要都市からの距離 (*より* キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: *Malawi* 国内 *Irrigation* 部門のあらゆる *Planning*
施工管理 をまかされており、*Irrigation* 独自の *建設機械* を保有している
- ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

かんがい 工事用 *建設機械* の管理、部品供給システムの確立、
異マネシ 外業務に重宝が望まれる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

Irrigation 部内で最も支障を来しているのが、*建設機械* の稼働率の低さである。これは、*Mechanical Engineer* が不在であることによるためであり、*Professional Officer* として要請される。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

建設機械 修理 実務経験 5年、*部品* 管理経験者が好ましい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 3月 日

330 建設機械

調査者氏名 新田 藤子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) MECHANICAL SUPERVISOR	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) PLANT	(女) 人	派遣予定 55年 月
	建設機械整備士	(どちらでも可) 人	受入期限 5年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies, PVHO
(日本語): 工業補給省重機自動車貸貸局
- ロ. 隊員勤務先名称: Road Construction Unit 2 日本語名称 (道路建設班 又)
所在地: マラウイ P/BAG 2, NKHOTAKOTA 主要都市からの距離 153km
- ハ. 事業規模及び内容: 人員構成 - スーパーバイザー 2, フォーマン 1, マカニック 20, スパ
ボーイ 6, グラブ 4, 車輛 - ラジローバ 5, タンク 20, その他 8.
建設機械 - ブルドーザ 3, グレーダ 6, ローダ 4, ロダ 2, その他 15
- ニ. 設備概要: 修理工場 1, 現地修理場 1, コンプレッサ 2, プレス 2基,
サセストック 1, バッテリーチャージャー 2, 部品庫 1

(2) 隊員の業務内容:

- 上記車輛、建機、その他機械の管理、修理、マカニック管理等 修理工場
運営を行う。建設機械機種 - CAT D6 = 3, CAT 420D 2 = 2,
GALION T500, T600 = 6, HUBER ROLLER = 2, GALION ROLLER = 2
MF1277 = 2, FORDトラクター = 5, フラック = 5, フェル 7 = 1
コンプレッサ = 3, 等々の修理管理を行う。
- ① 上記機械並びに整備工場の責任者。
 - ② 多機種を取り扱う。建設機械に於ける整備技術と共に溶接、強引電、
機械工作上的経験が有効。
 - ③ 現場整備所、一般車輛、建設機械に分かれ、建設機械は現場整備が
主。各部門とも責任者あり、マカニックと分担し整備を行う。
 - ④ 故障判断に基づいて行っている。日本の整備水準の比較は低い。
 - ⑤ ①、②、③を参照した。
 - ⑥ 英国人技術顧問 2名(工本) 50CV 1名
 - ⑦ 英語、手帳

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1. 高卒以上
- 2. テーセル・ガソリン 2級整備士
- 3. 実務経験 3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 建設機械

記入昭和 53年 11月 20日

調査者氏名 小野 昭一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西インド	(現地公用語) Heavy Plant Mechanic	(男) 2人	訓練開始 53年 4月
	(日本語) 建設機械修理工	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 53年 8月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先			
1. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department			
(日本語): 公共事業者			
2. 隊員勤務先名称: Workshop		日本語名称 (整備工場)	
所在地: Vaitele (サモエラ), Salelologa (サモエラ)		主要都市からの距離 (Vaitele 5km)	
3. 事業規模及び内容: 公共事業者所有の所有、倉庫建設機械の修理、管理及び修理を行う。2.13.04.7.8.9.10.11.12.13.14.15.16.17.18.19.20.21.22.23.24.25.26.27.28.29.30.31.32.33.34.35.36.37.38.39.40.41.42.43.44.45.46.47.48.49.50.51.52.53.54.55.56.57.58.59.60.61.62.63.64.65.66.67.68.69.70.71.72.73.74.75.76.77.78.79.80.81.82.83.84.85.86.87.88.89.90.91.92.93.94.95.96.97.98.99.100.101.102.103.104.105.106.107.108.109.110.111.112.113.114.115.116.117.118.119.120.121.122.123.124.125.126.127.128.129.130.131.132.133.134.135.136.137.138.139.140.141.142.143.144.145.146.147.148.149.150.151.152.153.154.155.156.157.158.159.160.161.162.163.164.165.166.167.168.169.170.171.172.173.174.175.176.177.178.179.180.181.182.183.184.185.186.187.188.189.190.191.192.193.194.195.196.197.198.199.200.201.202.203.204.205.206.207.208.209.210.211.212.213.214.215.216.217.218.219.220.221.222.223.224.225.226.227.228.229.230.231.232.233.234.235.236.237.238.239.240.241.242.243.244.245.246.247.248.249.250.251.252.253.254.255.256.257.258.259.260.261.262.263.264.265.266.267.268.269.270.271.272.273.274.275.276.277.278.279.280.281.282.283.284.285.286.287.288.289.290.291.292.293.294.295.296.297.298.299.300.301.302.303.304.305.306.307.308.309.310.311.312.313.314.315.316.317.318.319.320.321.322.323.324.325.326.327.328.329.330.331.332.333.334.335.336.337.338.339.340.341.342.343.344.345.346.347.348.349.350.351.352.353.354.355.356.357.358.359.360.361.362.363.364.365.366.367.368.369.370.371.372.373.374.375.376.377.378.379.380.381.382.383.384.385.386.387.388.389.390.391.392.393.394.395.396.397.398.399.400.401.402.403.404.405.406.407.408.409.410.411.412.413.414.415.416.417.418.419.420.421.422.423.424.425.426.427.428.429.430.431.432.433.434.435.436.437.438.439.440.441.442.443.444.445.446.447.448.449.450.451.452.453.454.455.456.457.458.459.460.461.462.463.464.465.466.467.468.469.470.471.472.473.474.475.476.477.478.479.480.481.482.483.484.485.486.487.488.489.490.491.492.493.494.495.496.497.498.499.500.501.502.503.504.505.506.507.508.509.510.511.512.513.514.515.516.517.518.519.520.521.522.523.524.525.526.527.528.529.530.531.532.533.534.535.536.537.538.539.540.541.542.543.544.545.546.547.548.549.550.551.552.553.554.555.556.557.558.559.560.561.562.563.564.565.566.567.568.569.570.571.572.573.574.575.576.577.578.579.580.581.582.583.584.585.586.587.588.589.590.591.592.593.594.595.596.597.598.599.600.601.602.603.604.605.606.607.608.609.610.611.612.613.614.615.616.617.618.619.620.621.622.623.624.625.626.627.628.629.630.631.632.633.634.635.636.637.638.639.640.641.642.643.644.645.646.647.648.649.650.651.652.653.654.655.656.657.658.659.660.661.662.663.664.665.666.667.668.669.670.671.672.673.674.675.676.677.678.679.680.681.682.683.684.685.686.687.688.689.690.691.692.693.694.695.696.697.698.699.700.701.702.703.704.705.706.707.708.709.710.711.712.713.714.715.716.717.718.719.720.721.722.723.724.725.726.727.728.729.730.731.732.733.734.735.736.737.738.739.740.741.742.743.744.745.746.747.748.749.750.751.752.753.754.755.756.757.758.759.760.761.762.763.764.765.766.767.768.769.770.771.772.773.774.775.776.777.778.779.780.781.782.783.784.785.786.787.788.789.790.791.792.793.794.795.796.797.798.799.800.801.802.803.804.805.806.807.808.809.810.811.812.813.814.815.816.817.818.819.820.821.822.823.824.825.826.827.828.829.830.831.832.833.834.835.836.837.838.839.840.841.842.843.844.845.846.847.848.849.850.851.852.853.854.855.856.857.858.859.860.861.862.863.864.865.866.867.868.869.870.871.872.873.874.875.876.877.878.879.880.881.882.883.884.885.886.887.888.889.890.891.892.893.894.895.896.897.898.899.900.901.902.903.904.905.906.907.908.909.910.911.912.913.914.915.916.917.918.919.920.921.922.923.924.925.926.927.928.929.930.931.932.933.934.935.936.937.938.939.940.941.942.943.944.945.946.947.948.949.950.951.952.953.954.955.956.957.958.959.960.961.962.963.964.965.966.967.968.969.970.971.972.973.974.975.976.977.978.979.980.981.982.983.984.985.986.987.988.989.990.991.992.993.994.995.996.997.998.999.1000.			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

340 船舶機関

記入昭和 51 年 4 月 10 日

調査者氏名在バングラデシ駐在員

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣
バングラディシュ	(現地公用語) Marine Engineering (日本語) 漁船エンジニア	(男) / 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	伊藤健一 訓練開始 年 月 派遣予定 51年 / 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先			
1. 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Fisheries Development Corporation, Ministry of Agriculture (日本語): Forest, Fisheries & Live-stock Service, 東林漁業局, 漁業開発公社			
ロ. 隊員勤務先名称: "10-Trawler Project" 日本語名称 (51年1月以降の機構改編) 所在地: Chittagong 漁業基地 主要都市からの距離 Chittagongより 2キロ			
ハ. 事業規模及び内容: 同基地に 10隻の 100トンの 3-3 業種があり, Stern Trawlers (100ト) 及び Ice Trawler の操業を行っている。現在漁獲量 5トあり、事業の拡大 技術者の養成 及び 関連施設の拡充を行っている。(全敷地面積 80エーカー)			
ニ. 設備概要: 漁港(面積 6.31エーカー, 干潮時水深 13.87ト) 製氷工場 (Block ice 30ト, Flake ice 20ト) 冷凍庫, 冷蔵施設, 修理工場, 造船所, 漁具修繕所, 漁業訓練センター, 職員の訓練室等			
(2) 隊員の業務内容:			
1) 隊員の業務上の地位: Project Manager として ① 関連施設の maintenance & repair 現地指導			
2) 業務の形態: ① 現場の 100トの 3-3 業種を育成するための技術訓練を行う。従って 設備を知り、自分自身が現場で働き指導するタイプの技術者が必要であり、指導者は 現場主任 (船長 foreman) タイプの技術者が求められている。			
3) 技術の範囲: 機械化漁船 - 5ト級漁船 (20~24馬力) の 2-4 エンジン 漁船の 操業。もしくは 60~80馬力級 ソ連製 100ト 漁船の 操業に 期待されている。将来 (1976年) ADB 借入金で 80ト級 漁船の 導入を 予定している。			
4) 指導対象: 現場に 3 名以上の 職工及び 今年 漁業訓練所 20 年卒の 訓練終了者 約 10 名 を指導する。Chittagong 漁業センターと 船長と 海洋の 操業が 中心。			
5) 利用可能機材: 100 feet Stern Trawlers, 68 feet Shrimp Trawlers, 傾斜造船台 (容量 230ト 100 feet) 6628 平方メートルの 修理工場には YOSHIDA, KOHARA, HAMATSU 製の 各種 工作機械が 設置され、26 名の 職工 (内 5 名は 5~20 年) が 作業 している。			
6) 現在の 部門 以外の 外国人 技術者は 参加 していないが 同敷地内にある 漁業訓練センターは ソ連の 援助で 建設され 現在 7 名の ソ連 技術者が 教官 として 指導 している。7) バンコク 借入金 による 船舶			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
漁業は 1/3 程度 まで 基幹 産業 であるが、技術的に 未発達 状態 である ため、南 洋 地域 として 組織 近代化 が 進んでいる。1971 年の 3/4 Chittagong の 漁業 基地 を 建設 (清水 建設 3 年 計画 完了) 操業 を開始 (同様に 3 年 計画) で 漁業 訓練センター を 設置 した。現場の 必要 以上の 技術者の 数が 絶対的に 不足 しているため、協力の 必要 として 現地 指導 を 求め ている。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
1) 短大卒程度			
2) 漁業 指導 に関する 所定の 技術 免許 資格 は 必須			
② 実務 経験: 3 年以上 船長 経験 として 現場の 指導 があり、バングラ 職工 中の 1/3 程度 程度 以上の 経験 があること、事業 への 熱意 及び 認識 があること、社会 経験 は 必要 ない。			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57年 10月 26日

340 船舶機関

調査者氏名 小坂 邦之

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
タンザニア	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始	52年 4月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定	52年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 52年10月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Tanzania Fisheries Corporation (TAFICO)
 (日本語): タンザニア漁業公社

ロ. 隊員勤務先名称: TAFICO Fishing Company 日本語名称 (TAFICO漁業公社)
 所在地: 9カラム 5名, マンダラ 1名 主要都市からの距離 (ムバラより) 15キロ

ハ. 事業規模及び内容: TAFICOは1969年官公団法に基き1974年設立された漁業公社で約180名
 従業員を擁する漁業公社で小型漁船の造船所4ヶ所を所有し自国産漁船に30隻の漁業の増進を
 目的として活動中。漁業公社は今年7月より試験操業に入り、一週間の平均15トンの漁獲量を
 二. 設備概要: 200トンの漁船(6隻)と2隻、705トンの漁船(4隻)と100トンの漁船(4隻) 製氷・冷凍工場
 修理工場(新設予定中)、水産講習所2ヶ所、造船所(17ヶ所、50ヶ所)4ヶ所

(2) 隊員の業務内容: 新設200トンの漁船6隻(調査時手付は2隻で52年末までに残り4隻の
 4隻は操業態勢に入ります)及び旧式100トンの漁船4隻、製氷機、冷凍機、保守整備技術
 指導等について担当することです。

① 所属隊員の経験者 着任後の仕事振りとして、section in charge, Engineer 又は Mechanic
 の格付けを望みます。

② 日本の漁業公社が残った製氷、冷凍施設を引き継ぎ、少人数で先づ、マンプラ(Withoboggo)
 にて2名の専門知識を有する人が必要です。また、100トンの漁船は小型の漁船で外洋での操業可能な最新
 鋭船であり、各種測定位器、通信機、冷凍装置を備えているため、機関以外の漁船の整備に
 必要知識を有する人が望まれます。

③ Workshopの業務が主体となる中で、操業中の漁船の乗組員の場合も発生し、52年末本格操
 業に備えて、Workshopの新設を計画しており、隊員は保守整備技術の指導及びそのWorkshop
 の管理運営に当たります。特に指導を必要とするのは、ムバラ及びマンダラの造船所の操業
 には、2名の仕事を、新造船への機関の指示、調整、船舶の記録、777-4セブツの、特に
 電気の知識、技術が要求されます。

④ Technical School 卒業程度、年齢25才前後 ⑤ Workshop 整備状況に備えて、漁獲量の
 増加に、調査員は、先ず、UNDP 等の援助により、各国の専門
 技術者を派遣し、保守整備部門は協力隊員の担当。⑥ スワヒリ語、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: TAFICOは1976年に始まる5年計画に基づき、西欧諸国及びUNDP、
 世界銀行の援助により積極的増産の途程を打ち立て、特に沿岸漁業に力を入れ、漁獲量の増加を
 目指しています。52年末に本格操業に入り、以下準備の段階で、我が国の技術者、専門家、各国の専門家、
 派遣の要請がなされています。漁業は我が国に対する期待が大きい中、本事業を通じて、若くは、漁業指導
 の分野への協力に期待しています。先ず、早期に保守整備態勢を整え、強力な援助を期待しています。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): Ministry of Manpower の提示する資格
 条件に合致しない者は受入拒否されるので留意して下さい。先ず必要なのは、漁業の業務経験2年
 船舶エンジンの Degree 又は Diploma 課程を修了した者です。

- ① 水産大学 機関科 又は 商船大学 高等船舶機関科 卒業(者)
- ② 実務経験年数(海)
- ③ 現地に到着時年齢25才以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 日

340 船舶機関

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 54 年 12 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 55 年 4 月
	船舶機関	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Agriculture & Natural Resources*
(日本語): 農業天然資源省
- ロ. 隊員勤務先名称: *Fisheries Department* 日本語名称 (水産局)
所在地: *Mangochi* 主要都市からの距離 *約 197 キロ*
- ハ. 事業規模及び内容: *権島の Mangochi Station 内の 4 課で、各村の漁獲量・漁法の指導、水産資源の調査・保護 および漁船エンジンの修理が行われ、隊員は Mangochi Station の Workshop に勤務する。*
- ニ. 設備概要: *調査用船 2 隻、調査用船外機 (5 馬力) 3 台、モーターボート 1 台、自動車 1 台、モーターサイクル 3 台*

(2) 隊員の業務内容:

Workshop に持ち込まれる漁民のエンジンの修理 および テスト、各村の巡回サービスを行う。

- ① Marine Engineer, Workshop 内の Supervisor
- ② 船外機、船舶エンジンの整備・修理 (カヨリン・ターセル)
- ③ カヨリン・パートはいない。同僚は 25 才、Secondary School 卒業後、2 年間の専門課程を修了している。船外機 (3-カイル) の知識・技術はあがる。ターセル他のエンジンに関しては知識が乏しい。4 カイユクは、エンジンに対する知識が不足している。
- ④ スパナー等一般修理工具は手に入るに充分ではない。全般的に機材は不足している。
- ⑤ 英語およびスワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当 マラウイ・ステーションには マリン・エンジニアと称するものが 46 年より不在。52 年 4 月、松田隊員の赴任に功貢献度は高く評価されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 専内高校卒業以上
- ② 実務経験 2 年以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 26 日

350 自動車整備

調査者氏名 神谷弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Automobile Maintenance	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備—B.D	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 55 年 2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Sogod National Trade School (SNTS)

(日本語): ソゴッド国立工業学校

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()

所在地: Sogod, Southern Leyte 主要都市からの距離 470km より 120 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 1969年に設立された Arts and Trades 系学校で中高等部(生徒数 671名), 短大部(生徒数 72名)を有し, 6コース(電気, 自動車整備, 木工, 建築製図, 家政, 洋裁) 総教員数 46名 学校である。キャンパスは 8ha。予算規模 120万ペソ (今年度)。

ニ. 設備概要: PC-314-22V 11V 1棟, PC-314-22V 11V 2棟, 男子トイレ 2棟, 女子トイレ 2棟, 12V 11V 2棟, 12V 11V 1棟, 12V 11V 1棟, 図書室 1棟, サイクル, 12V 11V 1棟

(2) 隊員の業務内容: 隊員は 2年制大学 (2年制カレッジ) のテクニカルコースに配属される。

① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー。2年制カレッジのインストラクターとして, PC-314-22V 11V, Vocational Head の直ぐ下に位置する。

②③ 技術・範囲, 業務の形態: ガソリンエンジンオーバーホール, 電装, ジャーシスの全般に亘る技術。インストラクターに指導する形でヒアリングに応じて生徒に直接指導することもできる。その他 ティーチングアイドの作製, 指導要領の作成が必要となる。なお, 当自動車科に今年度比して 2万ペソの追加費が計上されている。

④ 対象者及びカレッジの技術水準・学歴 B.U. 年令:

i) Mr. ASTERIO J. ESPINAS: 27才 自動車科インストラクター, Cebu school of Arts and Trades に 1974年に卒業の後当校にて教鞭を執っている。BSIE を保持。

ii) Mr. LAMBERTO N. BADO: 22才 自動車科インストラクター, Southern Samar school of Arts and Trades に 1975年に卒業の後当校にて教鞭を執っている。BSIE を保持。

iii) 生徒: 短大部 1学年目 15名, 2学年目 12名 (今年度実績)

⑤ 現地で利用すべき機材: トラブルシューター用教育機材 (139, フォードエンジン) 2台, 電気溶接機 (USAD) 1台, コンプレッサー 1台, 電気ドリル 1台, エンジン 3台, 圧力 1台, 作業台 2台, 棚 (木) 2長辺, 黒板, モーターなど他 工具類は別添参照 (電装 1台)

⑥ 外国人なし, ⑦ 使用する言語: 英語, (添付写真, 資料を参照せよ)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規申請。

1行島にも日本製の自動車(特に139系), オートバスターが沢山入っている。現在ソゴッド町には4軒のオートショップがあるが技術的に到十分に Maintain できていない。日比友好道路がこの町を通るに際しての南端が今年6月に予定されている。現状では1行島における技術的バックグラウンドが当校で育成されることを期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 技術的には工業高校自動車科卒業で問題はないが配属先が短大であるため可能であれば大卒を望む。2種ガソリン自動車整備士の資格を有していること。
2. 実務経験1年以上。
3. 英語力及び教えることの技能が必須になる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54 年 3 月 27 日

350 自動車整備

調査者氏名 熊野 秀一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
Bangladesh	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始	年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定	年 月
	自動車整備	(どちらでも可) 人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Road Transport Corporation, Ministry of Communi-
(日本語): cation 運輸省 バンラディッシュ道路交通公団

ロ. 隊員勤務先名称: Mirpur No. 13 Bus Depot 日本語名称 (ミルプール13番バス営業所)
所在地: Mirpur Section No. 13, Dacca-16 主要都市からの距離 (7km 以上 5km 以下)

ハ. 事業規模及び内容: ঢাকা市郊外ミルプールと ঢাকা市内セトリバスターミナル間を結ぶ路線バス (2.5, 19, 20 着地) と朝6時から夜10時迄運行させている。車輛総数は三菱の中型バス53台。整備部内の人員は約35名 (総員約300名)

ニ. 設備概要: 敷地約 18,000㎡ の倉庫設備と17軒校小屋、サニタリー (トイレ) / 林、分解整備場 (屋根つき床コर्ट)。他に工具類のみ。

(2) 隊員の業務内容: バス営業所の整備スタッフが予防定期点検整備計画を遂行するのを補佐し、整備士にバスに装着された各種装置の正しい整備法を指導するに注力する業務内容とし、他にも海外から部品を渡す、整備に便利は材料の作成、図表の作成等が主である。

イ. 隊員の業務上の地位: シニアエキスパートとして営業部長へのアドバイザーの立場

ロ. 技術の範囲: 専門的な知識よりも多岐にわたる実務的な技能が必要

ハ. 業務の形態: 現場型

ニ. 対象者の技術水準等: 年齢は20~40才。学歴は定かたは不明。全員読み書き計算はできる。技術水準として、エンジン交換、クラッチ分解 (エンジン交換) 及びエンジン分解 (エンジン交換等) が可能。

ホ. 現地に利用可能な材料: 前送隊員から引継ぎ定率の基本的な工具

ヘ. 勤務先に於ける外国人等: なし

ト. 使用する言語: ベンガル語、ただし英語も必要

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

所有する日本製車輛の維持管理のため日本人技術者が要請されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 自動車競技大車または自動車専門学校卒業後3年以上の大型車輛整備経験がある。二級シビル自動車整備士の資格が必要

整備工場管理の経験者ならば必ずしも好都合

二輪自動車運転免許必要

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 48年 11月 10日

調査者氏名 三川 謙

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Kenya	(現地公用語) Car Electrician Car Mechanic	2人	訓練開始 年 月
	(日本語) 車両電装 車両整備	(女) 1人 (どちらでも可) 1人	派遣予定 49年 8月 受入期限 49年 8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- 配属先名称 (現地公用語): National Youth Service (N.Y.S. : Min of Labour)
(日本語): 国家青年奉仕隊 (労働省)
- 隊員勤務先名称: N.Y.S. Central Work Shop & other Camps (日本語名称: N.Y.S. 中央ワークショップ 他)
所在地: NAIROBI (当初) 後各地野外作業現場 (大都市からの距離 (より キロ))
- 事業規模及び内容: N.Y.S. はケニア全土にわたって Training Camp を初めとして 17ヶ所
作業場。又 モンバサにある Vocational Training Center に至るまで 中心
青年技術者の育成に当たっている。
- 設備概要: 一応の車両 (官車両を含む) 整備・修理を行うに必要な
工具・器材・設備は完備している。

(2) 隊員の業務内容:

- ※ N.Y.S. の各地にある 道路建設・ダム建設等の工事に使用される。又 N.Y.S.
のオフィスで使用される。あらゆる種類の車両 (バス・トラック・ジープ・乗用車)
の整備・修理を N.Y.S. 隊員 (3ヶ月に交替) である サービスマンを指導
しが行う。
- ※ 当初は、ナイレビ中央ワークショップでの作業であるが、適時 Kenya 国内
各地にある 道路建設・ダム建設等の建設工事現場に設置
された車庫内の車両整備場で作業が主体である。夫々の
工事現場 赴くへ 長期・短期に出る長所が多い。

- ※ からクターポート養成は、現場での工事推進が主体であり、又 サービスマンが
3ヶ月交替のため、養成の望みは薄い。
- ※ 両独、英語・スワヒリ語・フランス語等のポロネイズ及び日本人専任隊 (2名)
は使用言語は英語で、大部分が可。但し 周辺地域住民との対話はスワヒリ語の
使用が必要。
- ※ 携行器材: 大型車両用 (12ヶ) 手持工具一式、作業衣、靴。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

過去10年近く、ケニアは中心と成っている。N.Y.S. に配属の協力隊員は、
その効果ある協力活動をケニア政府側も高く評価して、交替隊員に
も大いに期待を寄せている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 実務経験 1年以上。ディーゼルエンジン大型車両から小型車両に至る幅広い
実務経験が望まれる。車両整備士 2級。
- 学歴、整備士免許等の資格よりも、実践経験に長けた (人格豊か、協調性あり) 人物
が望ましい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入昭和 52 年 8 月 1 日

調査者氏名 金川昌功

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of natural Resources & Tourism*
(日本語): 天然資源・観光省狩猟局
- ロ. 隊員勤務先名称: *Selous game Reserve* 日本語名称 セルス動物保護地区
所在地: 主要都市からの距離 (タバより約 250 キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 広大な保護地区内にかぶり大きなガレージ 4ヶ所 (1ヶ所増設予定) を所有し、その地区内における車輛(自動車・特殊車)の整備、維持、管理
- ニ. 設備概要: 一般整備

(2) 隊員の業務内容:

- 1) ガレージにおいて主任的業務及びトレーニングセンターでの講師
- 2) ランドローバー(含ランドクルーザー)から大型特殊車(1部)
- 3) ガレージ内における現地スタッフへの技術伝授及指導
- 4) 各自において有能なスタッフを選出可
- 5) 一般工具は所有するも数不足
- 6) なし
- 7) スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

Game Reserve 内での整備士(現地スタッフ)だけでは完全に整備ができない
補力隊に大きな期待を寄せている

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 一般整備士(ガソリン、ディーゼル)指導員資格
- ② 2年以上の実務経験者
- ③ 自動車以外(ガス溶、電信、電気関係)の他、建築(土木、測量等)的業務にある程度知識のある者が非常に良い

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 3月 日

350 自動車整備

調査者氏名 新田 慶三

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 54年 10月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 55年 2月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & National Resources
(日本語): 農業天然資源省

ロ. 隊員勤務先名称: Karonga Chitipa Rural Development Project 日本語名称 (カロンガチンパ地域開発計画)
所在地: カロンガ 主要都市からの距離 カロンガより 220キロ

ハ. 事業規模及び内容: 同プロジェクトはマラウイ北部のカロンガ、チンパ両地域の開発を目的とし、10の Division があり、隊員が配属される Mechanical Maintenance Division の 7-7 ショップではプロジェクトで使用される車輛の修理点検を行う。

ニ. 設備概要: 工場は、溶接、M/d、フラット、M/V、タイプ別に区別されているが、工具等設備は充分でない。プロジェクトの車輛数は、ピックアップ 28台、Flat-Lorry 5台、タンクトラック 5台

(2) 隊員の業務内容: モーターサイクル 28台、トラクタ 2台、建設機械 14台、重機運搬車 1台 計 53台。

7-7 ショップの メカニック に車輛の整備、修理を指導する。

① メカニック 全員 (29名) の上には Mechanical Supervisor。最終決定は隊員の上にいるマラウイ人の Chief Mechanical Supervisor が行う。

② 整備の基本に詳しいこと。部品は絶対数が少ないため、バラバラにある部品をばらばらにして組み立て修理を行うことになり、溶接、電装の技術も要す。

③ 勤務時間は 7:30 AM ~ 4:30 PM。プロジェクトの各 Division からの故障車輛を 7-7 の Grade (資格) の 2、3名の Assistant Mechanic をつけて修理させ隊員が最終チェックをする。

④ カンパニートの技術は、日本の 3級整備士程度で、仕事の方法はいわゆる 3級程度である。Secondary 卒、年齢 30才以下。

⑤ 工具は現在、隊員の携行機材を使用しており、機材は全体的に不足している。

⑥ 英国人の Mechanical Supervisor が 1名。

⑦ 主に英語、他に現地語 (チンバ語、マツビ語等)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 専門学校卒以上 ② 自動車整備士 2級 (カソビ)

3. 実務経験 3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 11月 20日

350 自動車整備

調査者氏名 小野 曜一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西インド	(現地公用語) Automobile Mechanic	(男) 1人	訓練開始 54年 4月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 54年 8月 受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Public Works Department*

(日本語): *公共事業省*

2. 隊員勤務先名称: *Work shop*

日本語名称 (整備工場)

所在地: *Vaitele*

主要都市からの距離 *Apia* より 5 キロ

3. 事業規模及び内容: *西インド政府所属の全公用車の保守管理及び修理を行っている。従業員は約139人で①Heavy Duty Section ②Transport Section ③Auto Electrician Section ④Panel Beater and a 4th Section officeから成り立っている。*

4. 設備概要: *西インド政府は5年計画の70%の投資を行っているが、今年で終了する。敷地約一万平米、近代設備は全て設置されている。乗用車2台、LIGHT 4 VEHICLES*

(2) 隊員の業務内容: *37台、107277548. FLAT TOP TRUCK 16台等の対象になる。*

80%の公用車は TOYOTA である。

1. 隊員の業務上の地位: *Leading Hand (指導職) の地位に相当し FOREMAN (職長) としての指揮、教育訓練、製作に部下約30人を従わせている。*

2. 技術の範囲: *メカニクスが主であるが、これに多くの教育(講義や合宿)訓練、製作の範囲がある。Training が主眼である。*

3. 業務の形態: *工場指導型である。*

4. 対象者及びカテゴリー: *100%の技術水準 学歴 及び 年齢 併合は26才前後の一着目と中心にある。学歴は高卒程度。22-23才の職業訓練校卒者多数である。1人1人は西インド国立職業訓練校自動車科の卒業である。カテゴリーは、着任後決める対象者の中から優秀な人を選んではいるであろうと思われる。*

5. 現地の利用: *カテゴリー: 全て設置されているが、自身自身使用しない。*

7. 使用言語: *英語 及び 印語。 現地の人が指導する。他、管理が出来る。*

6. 職場における米国人及び米国の専門家配置状況: *西インドの専門家は30%いるが、他の国の人々もいる。30%は1969年7月以前に配属された。*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *トクニシクを主として指導教育をしよう。日本人から7年間の一着目指導するだけ、実質的指導を12年取らねばならない。従って、困難を伴うが、現地の手に取って教えるというべきである。 (月給は、将来 自給率の向上、米国の7-7.5%を下回るべきである) 目的は、この1990年頃までの間に、*

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): *学歴は特に11年程度、一級整備士は必要である。各職20%を13年以内で希望する。 Training が主眼となる。指導者の性格が人の望まれる。明確な忍耐が必要である。*

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 11月 20日

350 自動車整備

調査者氏名 小野 睦一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サモア	(現地公用語) Auto Electrician	(男) 1人	訓練開始 53年 4月
	(日本語) 自動車電装	(女) 人	派遣予定 53年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department.
(日本語): 公共事業者.

2. 隊員勤務先名称: Workshop 日本語名称 (整備工場)
所在地: Vaitele 主要都市からの距離 (首都より5キロ)

3. 事業規模及び内容: 西サモア政府の公用車の修理、保守管理を専任的にやる。従員は139人で、10人のSectionから成り立ち、その中のAuto Electrician Sectionの1人。敷地、下坪の巨大な修理工場が木造。

4. 設備概要: 7人の補助工完成の近代的地舎の設備が設置されている。対象車は、乗用車2台、トラック3台、50ccのバイク5台、トラクター1台その他である。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: Leading Hand (指導職) の地位 (Senior Foreman (職長) からの指示に則り、又これを補い、教育訓練製作に部下30人を使わせる。

2. 技術の範囲: 7-7.5トンのトラックのメンテナンス及び修理の他に、その要求されるものとして、training/lectures 等も指導する。要求される。

3. 業務上の形態: 工場指導型である。

4. 対象者及びそのレベル: 10-11の技術水準、学歴は年令三年の平均で、前後である。学歴は専修学校である。このうち職業訓練学校卒者も数人いるが、そのうち西サモア国立職業訓練大学校自動車科の出身者もいる。レベルは着任後、その中から優秀な者を選定して入隊させる。

5. 現地の利用可能な機械: 全て設置されている。修理のための購入も可能。特に、修理の助成に力を入れている。特に、指導に力を入れている。

6. 職場の他の外国人及びその専門家の現況: 木造工場の専任者が30人。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

6月20日、昭和(1979年)の月(日)迄帰国予定。
不使耐字言語: 英語、サモア語
トレーニングを中心とした実務的指導の要請がある。将来的には、サモアの人材育成の中心となる。将来的には、サモアの人材育成の中心となる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴不問、7名中、最近設置した電装整備士の資格を有する人が3人。自動車整備士二級を有する人が特に電装に詳しい人である。経験豊富、技能も、職訓練の人も多い。特に、Training 及び製作を行う。明確に、忍耐強い人を要する。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

381 無線通信機

記入昭和 53 年 3 月 10 日

調査者氏名 大 樫 哲 生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
ザンビア	(現地公用語)	(男) 3 人	訓練開始 年 月
	Radio Instructor	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	無線教官	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(どちらでも可) 人			

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home Affairs Zambia Police Signals

(日本語): 内務省 警察庁 無線通信部

ロ. 隊員勤務先名称: Lusaka Police Signals Work Shops 日本語名称 (警察無線通言所)

所在地: Lusaka (ルサカ)

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ザンビア全土の Police Station に配置されている無線設備
機器 テレックスの保守及び管理

ニ. 設備概要: ・ 移動無線機 HF, VHF ・ テレックス
・ 多重無線設備 400 MHz

(2) 隊員の業務内容:

・ 業務内容 J.O.C.V. 隊員の要請に基づいて警察庁側が集めた現地人
訓練生を対象に教官として無線工学一般を先入隊員と共に
教える。訓練生は Secondary school を修了した者。

・ 業務上の地位 Radio Instructor として又 Police officer としての地位が与えら
れる。

・ 教科内容 電気理論, 無線工学 (基礎, 機器, 測定, 空中線伝搬)
実習, 実験

・ 現地で利用できる機材
JOCV 提供の機材を使用

・ 言語 英語 中級会話以上

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ザンビア警察無線通信部の技術不足は極めて深刻であり、要請は先入隊員と警察庁との
間で確認されたトレーニングスクール設立に基づき教官としてである。即ち訓練生は選抜されており、現
在各職場で隊員の数を度々補充しているが、正式本年10月にスタートすることになっている。現在
不足数(技術者)は警察庁側の返答によれば46人で、1年に10人養成する予定であり、期待は極めて大い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

24才以上, 実務経験 3年以上の人が望ましく無線技術士1級, 2級程度の実力と
電検 3種以上, 更に英語による教授のため英語力は必須。運転免許は必須。
選抜職種は 無線通信, 電子機器, 電気機器の中か3選んで欲しい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 51 年 10 月 15 日

調査者氏名 赤星 剛 昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語) Radio Telecommunication	(男) 2 人	訓練開始 52 年 4-6 月
	(日本語) 無線通信機	(女) 人	派遣予定 52 年 8-10 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home Affairs, Gambia Police Signals

(日本語): 内務省 警察無線通信部

2. 隊員勤務先名称: Kitue Central Police, Mansa Police. 日本語名称 (キトゥエ中央警察署 マンサ警察署)

所在地: キトゥエ マンサ. 主要都市からの距離 (キトゥエより 400 キロ)

3. 事業規模及び内容: ガンビア警察官 8000 人, 無線通信部はキトゥエに本部があり各地警察無線通信部を統制している。HF, VHF 等の保守・管理に従事。

SMD (南コ製), 野外活動用トランシーバー (英国), カナディアンマルコニ=製

4. 設備概要: モニター (米), 送信機 (英・カナ)..... HF に因る機器

UHF..... モニター (米) 建設中

(2) 隊員の業務内容:

Kitue, Mansa の各 Workshop において HF, VHF, UHF, フレージング等警察無線通信施設の保守・管理に従事。

① 隊員の業務上の地位: 外国人技術者の契約終了に伴う技術者の補充技術者として又 Police Officer としての地位が与えられる。

② 技術の範囲: HF, VHF, UHF の全てについての実践的な知識・技術が必要とされる。特に UHF については搬送装置等の交換機設備に至る知識が必要。

③ 業務の形態: 各 1 名が Kitue, Mansa の各 Workshop に配属となる予定。先任の永回、佐藤隊員の交番。各工場長の指揮下となる。

④ 対象者 (カウンターパート): 一語に無く労働者は多数いるが教えるのはガンビアに得るには難しい。各警察署には英国で 2 年間の研修を終了したガンビアに配置されているが実務経験不足で理論に強い人達である (年令 25~27 程度)

⑤ 現地で利用出来る機材: 通信機保守・管理用機材は、総て整っているが半導体のサロリー用機材・用具は仕事不可であり換行ありたい。

⑥ 使用する言語: 英語力は絶対必要条件。中級会話以上。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

永回 (Kitue), 佐藤 (Mansa) 隊員の交番であるが、ガンビア警察無線通信部の技術者は絶対数が不足しているだけに深刻な問題である。Immigration による白人要件者は安を満したため、ガンビアでは未だに高い技術程度の高くない。隊員を強く要請しているためである。期待は非常に大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は特に決まらなから実践的技術が要求される。資格はなくてもよいが幅広い知識が必要。ガンビア無線台にしている人は好都合。実務経験は、少なくとも 3 年は必要。年令の制限はない。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 4 月 18 日

401 土木設計

調査者氏名 辻 国政 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Genie Civil	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
401 土木設計			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministere de l'Interieur
 (日本語): 内務省

ロ. 隊員勤務先名称: Municipalite de MARRAKECH 日本語名称 (マラケシュ市庁)
 所在地: マラケシュ市 主要都市からの距離 (上り キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マラケシュ市は 434,200 人の人口 (1976 年統計) をもち、モロッコに 2,112 のマラケシュ、ラバト、フェズに次ぐ 4 番目の都市であり、そのマラケシュ市の職員 (市の技術者) 212 人の協同隊員が配属される。

ニ. 設備概要: マラケシュ市庁の技術者陣は、モロッコ人の主任技師 (Monsieur Benfidil Abdelaziz) の配下にハルキ一人の技術者 (Monsieur COUPLAT Xavier) が居る。協同隊員は 1 名と並ぶ。

(2) 隊員の業務内容: 市内の上下水道理および、道路網の維持、管理に携わる。大プロジェクトは民間に請け負わせ、小プロジェクトは、市自身で設計、施行をしいる。

(モロッコ人主任技師 32 名) (計 2 名)

市庁におき、現在のところ上述したハルキ一人の建築士 1 名しか技術者が居ないため、道路行政、上下水道網の維持、管理に 112 名協同隊員は仕事に携わることになる。

その他管掌業務については、内務省作成文書を参照のこと。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

他業種の協同隊員受入希望の場合と同じく、モロッコでは、技術者数の絶対的に不足をしいる (特に官庁におき)。従って、何人でも、その需要を満たすに十分な人材を必要としいる現状である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

上記業務遂行に必要な技術力 (理論的経験 2~3 年は必要)。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

401 土木設計

記入昭和 54年 3月 日

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 54年 12月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 55年 4月
	土木設計	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies

(日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: Design Department

日本語名称 (設計局)

所在地: Lilongwe

主要都市からの距離 約250km (北西)

ハ. 事業規模及び内容: 設計部、測量部、現場の3部門からなる。隊員の勤務は設計部は道路・橋梁・構造に分れており、それぞれ白人の上司1~2名、隊員常時5名、トレーナー5~6名いる。

ニ. 設備概要: 各人に机、必要に応じて製図板が用意されている。備品(電卓、スケール、各種定規等)はほとんど隊員の携行機材である。

(2) 隊員の業務内容:

② 路線決定から付帯構造物の設計を全て隊員にまかされる。

④ カウンターパートはいない。仕事は隊員と白人の上司で行っており、マラウイ人はトレーナーと留学をひかえたトレーナーのみで実際の戦力にはなっていない。

⑤ 上記ニ. の備品と鉛筆、計算用紙、消しゴム等。

⑥ 白人3人は2~3年のコントラクター3名。国連専門家1名。

コントラクターは隊員の上司

⑦ 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

46年1次隊3名(1名道路設計、2名測量)により、当設計局に隊員配属が開始。マラウイ人中堅技術者の慢性的不足により、大規模工事以外の各種設計はJOCVに依存せざるを得ぬ状況である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学工学部土木科卒 ② 橋梁・構造・道路設計のうち1つに熟達していること

3. 経験4年以上 4. 女性が望ましい